

アルダー・ウィラーズの本

—中期ペルシア語のテキストと訳—

野 田 恵 剛

Ardā Wirāz Nāmag

—Pahlavi Text and Japanese Translation—

Keigo NODA

This is the Pahlavi text and a Japanese translation of the “*Ardā Wiraz Nāmag*.” It is the most popular of all Zoroastrian works. In this book Arda Wiraz travels to the world of the hereafter and is shown the joys of Paradise and the various punishments of Hell. It seems that although the text comprises many old ideas, it was redacted very late, presumably after the Arab conquest. This is shown by the use of numerous New Persian ways of expression, including accusative constructions instead of ergative ones.

Keywords: Arda Wiraz Nāmag, Pahlavi text, Japanese translation

「アルダー・ウィラーズの本」は中期ペルシア語（パフラヴィー語）で書かれた一書で、全ゾロアスター教関係の書物の中で最も人気があり、またよく知られたものの一つである。その内容は主人公の冥界巡りである。主人公ウィラーズは薬を飲んで仮死状態となってあの世（メーノーグ界＝霊界）を旅し、幽界と明界を分けるチンワド橋を渡って天国での喜びや地獄での苦しい罰を見せられる。天国の描写は『アヴェスタ』に描かれた通りで平凡かつ短いのに対し、地獄の様子はバラエティに富み、さまざまな残虐な刑罰、拷問、責苦がこれでもかこれでもかという具合に描かれる。地獄での罰は現世での行為と結びついている。これによって来世では全き正義が支配し、現世でのあらゆる行為は厳密に報いられることを知るのである。ウィラーズは 7 日後に帰還し、自分の見た光景を語る。第 1 章 15 節にはその目的が述べられている。それによるとアラブの侵攻によるその時代の信仰の混乱を受けて、神官たちは対策を考え、解決策としてメーノーグ界（あの世）へ誰かを遣って自分たちの祈りや祭祀が実際に神々のもとに届いているのかどうかを見極めさせることにする。そこで選ばれたのがウ

ィラーズというわけである。タイトルの人名であるが、かつては「ウィ (一) ラーフ」、「ウィ (一) ラーブ」など読み方に諸説あったが、現在では「ウィ (一) ラーズ」で一致している。

本書の編纂は序章によればアラブ人による征服以後である。おそらくは他の多くのパフラヴィー語書と同じく 9・10 世紀の成立であろう。しかし内容的には古代イランの来世に関する教義を知るのに重要な資料を多く含んでいる。

文体は簡潔明瞭であるが、多くの近世語法を含んでおり、これが単なる間違いなのかそれとも当時の言語事情を反映したものか必ずしも定かでない。特に中期ペルシア語で過去を表す能格構文が近世語の対格構文と併存することは注目に値する。また、動詞接頭辞の *hamē* が頻繁に使われることも見逃せないが、ここでの出現の位置は近世語ほど固定していない。

冥界巡りということで本書はしばしばダンテの『神曲』との関係が取りざたされるが、その影響は直接的なものではなく、ユダヤやアラブの資料を通じた間接的なものであったようである。(Gignoux p.6) 日本でこれに類するものとして源信の『往生要集』(985 年)がある。これは極楽往生するための方法を述べた本であるが、極楽とともに地獄の様子が詳しく描かれている。

本稿は Gignoux の *Le Livre d'Ardā Virāz—Translitération, Transcription et Traduction du Texte Pehlevi* (Paris1984) のテキストを底本として日本語訳を試みたものであるが、時に TITUS のテキストを参考にし、必要に応じて若干の読み替えを行なっている。

記号の説明

- * 語句の読み替え、または大幅な変更
- < > 語句の追加

Chapter 1

pad nām ī yazadān

(1) ēdōn gōwēnd kū ēw-bār ahlaw Zardušt dēn ī padīrift andar gēhān rawāg bē kard (2) tā bowandagīh <𐬨> sēsad sāl dēn andar abēzagīh ud mardōm andar abēgumānīh būd hēnd. (3) ud pas gizistag Gannāg Mēnōg <𐬨> druwand gumān kardan ī mardōmān pad ēn dēn rāy ān gizistag *Alaksandar ī *Hrōmāyīg ī muzrāyīg-mānišn wiyābānēnīd *ud pad garān sezid ud *nibard ud *wišēg ō Ērān-šahr *frēstīd. (4) u-š ōy Ērān dahibed ōzad ud dar ud xwadāyīh wišuft ud awērān kard. (5) ud ēn dēn ciyōn hamāg Abestāg ud Zand <𐬨> abar gāw pōstīhā ī wirāstag pad āb ī zarr nibištāg andar Staxr <𐬨> Pābagān pad diz <𐬨> *nibišt nihād ēstād. (6) ōy petyārag ī wad-baxt ī ahlomōy ī druwand ī anāg-kardār *Alaksandar <𐬨> Hrōmāyīg <𐬨> muzrāyīg-mānišn abar āwurd ud bē sōxt. (7) ud cand dastwarān ud dādwarān ud hērbēdān ud mowbedān ud dēn-burdārān ud abzārōmandān ud dānāgān ī Ērān-šahr rāy bē kušt ud mehān ud *kadag-xwadāyān ī Ērān-šahr ēk abāg did kēn ud anāštīh ō mayān abgand, ud xwad škast <ud> ō dušox dwārist.

第1章

神の名において

(1) このように言われている:かつて義者ザルドゥシュトが、自分が受け取った教え(デーン)を世に広め、(2) 300年の終わりまで教えは清浄であり、人々は疑いを知らなかった。(3) その後呪われた不義者のガンナーグ・メーノーグは、人々がこの教えに対し疑念を抱くようにするために、エジプトに住む、ギリシア人の呪われたアレキサンダーを迷わせ、ひどい暴虐と争いと病(?)とともにエーラーンシャフルに送った。(4) 彼はエーラーンの知事を殺し、王宮と王族を破壊、滅亡させた。(5) この教え(デーン)、すなわち全アベスターグとザンド(訳注)—それは加工された牛皮の上に金泥で書かれたものである—は、スタフル・パーバガーンの文書庫に保管されていた。(6) かの悪運で異教徒で、不義者で、悪行をなす敵、(すなわち)エジプトに住む、ギリシア人の呪われたアレキサンダーはそれを奪って燃やした。(7) 彼はエーラーンシャフルのダストワル(神官)、法官、教師、モウベド(神官)、信徒、技術者、学者を殺し、エーラーンシャフルの貴族や家長の間に互いの憎しみと不和を投げ込んだが、彼自身も滅んで地獄へ行った。

(8) ud pas az ān mardōmān ī Ērān-šahr
 ēk abāg did āšōb ud pahikār būd, ud
 ciyōn-išān xwadāy ud dāhibed ud sālār ud
 dastwar ī dēn-āgāh nē būd. (9) ud pad tis ī
 yazadān [andar] gumān būd hēnd, ud was
 āyēnag kēš ud wurrōyišn <ud>
 jud-ristagīh ud gumānīh ud
 jud-dādestānīh andar gēhān bē ō
 paydāgīh āmad, (10) tā ān ka zād
 *hufraward anōšag-ruwān Ādurbād ī
 Māraspandān *kē-š padīš passāxt ī pad
 dēn kard rōy <𐬀> widāxtag abar war rēxt,
 (11) ud cand dādestān ud dādwarīh abāg
 jud-kēšān ud jud-wurrōyišnān bē kard. ud
 ēn dēn andar *šēbišn ud mardōmān andar
 gumān būd hēnd. (12) ud pas
 moy-mardān ud dastwarān ī dēn *anī būd
 hēnd kē (13) az ān mar *andōhōmand
 <ud> purr-pīm būd hēnd. (14) u-šān pad
 dar ī pērōzgar Ādur ī *Farrbay hanjaman
 xwāst.

(8) その後エーラーンシャフルの人々は互いに反乱、戦いの中にあった。なぜなら彼らには王も領主も将軍もデーンを
 知るダストワルもいなかったからである。
 (9) 彼らは神々の事柄に疑念を抱き、
 様々な信仰、教義、邪教、疑念、違法が
 世に現れた。(10) しかしついに、祝福さ
 れた不死の魂を持つ、マーラスパンドの
 子アードウルバードが生まれ、『デーネカ
 ルド』にいう試練を行ない、自分の胸に
 溶けた銅を流した。(11) いくつかの判断、
 判定が異教徒、邪宗のものらによって(?)
 なされた。この教えは混乱し、人々は疑
 念をもっていた。(12) そして他にもモグ
 マルド神官やデーンのダストワルがいた
 が、(13) そのうち悲しむもの、嘆くものが
 いた。(14) 彼らは常勝のファッルバイ火
 の神殿に会議を招集した。

(15) ud was āyēnag saxwan ud uskār abar
 ēn būd kū-mān cārag xwāstan abāyēd
 tā-mān kas-ē šawēd <ud> az mēnōgān
 āgāhīh āwarēd kū mardōmān ī andar ēn
 āwām hēnd bē dānēnd kū ēn yazišn ud
 drōn <ud> āfrīnagān ud nērang ud
 pādyābīh ud *yōjdahrgarīh ī amā pad
 kardag *āwarēm ō yazadān rasēd ayāb ō
 dēwān, ud ō frayād ī ruwān ī amā rasēd
 ayāb nē. (16) u-šān pas pad
 ham-dādestānīh ī az dēn-dastwarān
 hamāg mardōm ō dar ī Ādur ī *Farrbay
 xwānd hēnd. (17) u-šān az hāmōyēn
 judāg kard haft mard kē pad yazadān ud
 dēn abēgumāntar būd hēnd. (18) u-šān
 xwēš menišn ud gōwišn ud kunišn
 wirāstagtar ud frārōntar ud guft kū ašmā
 xwēšīhā bē nišīnēd ud az ašmā ēk-ē kē
 pad ēn kār weh ud *awināhtar ud
 husrawtar bē wizīnēd. (19) ud pas awēšān
 haft mard bē nišast hēnd, ud az haft sē, ud
 az sē ēk-ē Wirāz nām bē wizīd, ud ast kē
 Weh-šāpūr nām gōwēnd. (20) ud pas ōy
 Wirāz ciyōn-iš ān saxwan ašnūd, abar ō
 pāy ēstād ud dast pad kaš kard ud guft kū
 agar-itān sahēd ēg-im akāmagōmand
 mang mā dahēd tā ašmā Māzdēsna war
 *nēzag abganēd. ud agar *nēzag ō man
 rasēd, kāmāgōmandīhā šawam ō ān
 gyāg ī ahlawān ud druwandān, ud ēn
 paygām drustīhā baram ud rāstīhā
 āwaram.

(15)これについて色々な言葉や考慮が
 あった、すなわち我らは何らかの策を見
 つけて、我らのうちの誰かがメーノグ界
 へ行ってそこから情報を持って来なけれ
 ばならない。それはこの時代の人々が
 (次のことを)知るためである。(すなわち)
 我らが実践するヤスナ(祭祀)とドローンと
 アーフリーナガーデンとネーラングと清めと
 潔斎が神々に届いているのか、デーウド
 もに届いているのか、はたまたそれらが
 我らの魂の救済になっているのか否かを。
 (16) そこでデーン・ダストワルたちは一
 致して、すべての人をファッルバイ火の
 神殿に集めた。(17) そしてすべての人
 のなかで神々とデーンに最も疑念をもた
 ない7人の男を選んだ。(18) 彼らの思考、
 言葉、行動は極めて優れ、正しかったの
 で(ダストワルたちは)言った「お前たち
 は各々(?)すわって、この仕事に最も適し、
 最も罪がなく、最も評判の良いものをお
 前たちの中から1人選べ。」(19) そこでか
 の7人の男たちはすわって7人のうちか
 らまず3人を、3人のうちからウィラーズと
 いう名のものを選んだ。彼をウェフ・シャ
 ープールと言うものもいる。(20) ウィラー
 ズはこの言葉を聞くと、立ち上がって(う
 やうやしく)手を脇の下にいれて言った
 「お願いですから、あなた方マズダー崇
 拝者が槍を投げて(神判がでる)までは私
 に無理やりヒヨス(毒の一種)を飲ませな
 いでください。もし槍が私に命中すれば、
 喜んで義者と不義者のいるところへ行っ
 て、この伝言を正しく伝え、(答えを)ちゃ
 んと持って来ましょう。」

(21) ud pas awēšān Māzdēšnān war *nēzag āwurd. (22) fradom bār pad humat ud dudīgar bār pad hūxt ud sidīgar bār pad huwaršt har sē bār *nēzag ō Wirāz āmad.

Chapter 2

(1) ud ōy Wirāz rāy haft xwah būd hēnd, ud awēšān har haft xwahān Wirāz ciyōn zan būd hēnd. (2) u-šān dēn warm ud yašt kard ēstād, ud ka-šān ašnūd ēg-išān ōwōn garāntom mad hēnd ud *griyist hēnd ud wāng kard hēnd. ud andar hanjaman ī Māzdēšnān pēš šud hēnd, bē ēstād hēnd ud namāz burd hēnd ud gōwēnd kū mā kunēd ašmā Māzdēšnān ēn tiš, (3) cē amā haft xwah hēm ud ōy ēk brād, ud har haft xwah ōy brād *zan hēm. (4) ciyōn xānag-ē dar kē haft frasp ud stūn-ē azēr andar nihād ēstād. *ka ān stūn bē stānēnd, awēšān fraspān bē ōftēnd. ōwōn amā haft xwah rāy brād ēn ēk ast kē-mān zīwišn ud dārišn. (5) frāz az yazadān har nēkīh az ōy ast. (6) ašmā pēš az zamān az ēn šahr ī zīndagān bē ō ān ī murdagān *frēstēd. abar amā stahm-ē *ī abēcim kard bawēd. (7) ud pas awēšān Māzdēšnān ciyōn-išān ān saxwan ašnūd, awēšān haft xwaharān rāy hunsandīh dād ud guft kū amā Wirāz tā haft rōz tan-drust bē ašmā *abespārēm ud ēn nām <ud> farroxīh abar ēn mard bē mānēd.

(21) そこでかのマズダー崇拝者たちは神判の槍を投げた。(22) 1投目は善思によって、2投目は善語によって、3投目は善行によって3度ともウィラーズに命中した。

第2章

(1) そのウィラーズには7人の姉妹がおり、その7人の姉妹はウィラーズにとって妻のようであった。(2) 彼女たちはデーンを記憶し、祭祀を行なっていたが、その話を聞くとたいそう悲しみ、なげいた。彼女たちはマズダー崇拝者たちの集まりに行き、前に立ち、礼拝して言った「こんなことはしないでください。(3) 私たちは7人姉妹で、彼はただ一人の兄弟で、7人姉妹は彼の妻なのですから。(4) ちょうど7本の梁と1本の柱で支えられている家の戸と同じで、その柱を外すと梁は落ちてしまいます。そのように私たち7人姉妹には1人の兄弟がいるだけで、彼は私たちの生きがいであり支えなのです。(5) 神様以外ではすべての恩恵は彼によるものです。(6) あなた方は(死すべき)時期より早くこの生者の国から死者の国へと彼を送り、私たちにいわれのない苦しみを与えようとしているのです。」(7) そこでマズダー崇拝者たちは彼女たちの話を聞くと、その7人姉妹をなぐさめて言った「私たちは7日のうちにウィラーズを無事あなたたちのもとに返しましょう。名声と栄誉は彼のものとなるでしょう。」

(8) ud pas awēšān ham-dādestān būd hēnd. (9) ud pas ōy Wirāz pēš ī Māzdēsnān dast pad kaš kard ud ō awēšān guft kū dastwarīh ast tā ruwānīgān yazam ud xwarišn xwaram ud handarz kunam pas may ud mang bē dahēd. (10) dastwarān framūd kū ham-gōnag kun. (11) pas awēšān dēn-dastwarān andar mān ī mēnōg gyāg-ē ī sīh gām pad ān ī xūb wizīd. (12) ud ōy Wirāz sar ud tan bē šust ud paymōzan ī nōg paymōxt, pad bōy <1> xwaš bē bōyēnīd. (13) pad taxt-gāh ī passazag wistarag <2> nōg ī pāk wistard. (14) ō gāh <ud> wistar ī pāk bē nišast ud drōn yašt ud ruwānīgān ayādēnīd ud xwarišn xward. (15) ud pas awēšān dēn-dastwarān may ud mang ī Wištāspān 3 jām ī zarrēn purr kard, u-šān ēk jām pad humat ud dudīgar jām pad hūxt ud sidīgar jām pad huwaršt frāz ō Wirāz dād. (16) u-š ān may ud mang bē <xward> ud ōšyārīhā wāz bē guft ud pad wistarag xuft. (17) awēšān dēn-dastwarān ud haft xwahān haft rōz-šabān pad ātaxš <1> hamēšag-sōz ud bōy-wizārāg nērang ī dēnīg, Abestāg ud Zand bē *guft ud nask yašt ud Gāhān srūd, ud pad tārīg<1h> pās dāšt hēnd. (18) ud awēšān haft xwahān pad pērāmōn ī wistarag <1> ōy Wirāz nišast hēnd, <ud> haft rōz-šabān Abestāg yašt.

(8) それで彼女たちは同意した。(9) そこでウィラーズはマズダー崇拝者たちの前で(うやうやしく)手を脇の下にいて言った「(死者の)魂を祭り、食事をし、遺言を書くことをお許してください。その後酒とヒヨス(毒の一種)をください。」(10)ダストワルたちは言った「そうしなさい。」(11)そこでかのダストワルたちはメーノグの家(神殿)で清浄なものから 30 歩離れた場所を選んだ。(12)ウィラーズは頭と体を洗い、新しい服を着て、良い香りの香水を体にかけた。(13)ふさわしいベッドに新しく清潔な敷物を広げた。(14)彼は清潔な敷物のかかったベッドの上にすわり、(食前の祈りとして)ドローンを祭り、(死者の)魂を思い出し、食事をした。(15)その後、ダストワルたちは3個の金のカップを酒とウィシュタースプのヒヨスで満たし、1個は善思のために、もう1個は善語のために、3個目は善行のためにとウィラーズに差し出した。(16) 彼は酒とヒヨスを飲み、意識のあるうちにワーズを唱え、敷物の上に横になった。(17) ダストワルたちと7人の姉妹は、7 昼夜、常に燃え芳香を放つ火のそばでデーンのネーラングとアベスターグとザンドを唱え、ナスクを唱え、ガーサーを唱えて、暗闇の中で番(通夜)をした。(18) 7人の姉妹はウィラーズの枕元にすわり、7昼夜アベスターグを唱えた。

(19) awēšān haft xwahān abāg hamāg
Māzdēsnān dēn-dastwarān ud hērbēdān
ud mowbedān pad ēc āyēnag pānāgīh bē
nē hišt.

Chapter 3

(1) ud ruwān ī ōy Wirāz az tan ō Cagād ī
Dāidīg Cinwad-puhl šud. (2) ud haftom
rōz-šabān abāz āmad ud andar tan šud.
(3) Wirāz abar āxist ciyōn ka az ān
*xwamn ī xwaš āxēzēd wahman-menišn
ud huram. (4) ud awēšān xwahān abāg
dēn-dastwarān ud Māzdēsnān ciyōn-išān
Wirāz dīd, šād ud huram būd hēnd. (5)
u-šān guft kū drust āmad hē tō Wirāz ī
amā Māzdēsnān paygāambar, az šahr ī
murdagān ō ēn šahr ī zīndagān āmad hē.
(6) awēšān hērbēdān ud dēn-dastwarān
pēš ī Wirāz namāz burd. ud pas Wirāz
ciyōn-iš dīd padīrag āmad ud namāz burd,
guft kū ašmā rāy drōd az Ohrmazd
xwadāy ud Amahraspandān, ud drōd az
ahlaw Zardušt ī Spitāmān, ud drōd az
Srōš-ahlaw ud Ādur-yazad ud xwarrah
<𐬨> dēn ī Māzdēsnān, ud drōd az abārīg
ahlawān, ud drōd az nekīh ud āsānīh
<ud> abārīg mēnōgān ī wahišt. (7) ud pas
dēn-dastwarān guft kū drust awar tō
Wirāz ī amā Māzdēsnān paygāambar u-t
drōd bād tō-iz. har cē-t dīd rāstīhā ō amā
gōw.

(19) 7人の姉妹はすべてのマズダー崇
拝者やダストワルたちやヘールベドやモ
ウベドとともに決して監視を怠らなかつ
た。

第3章

(1) ウィラーズの魂は肉体を離れてチャ
ガード・イー・ダーイディグ(法の山頂)
とチンワド橋へ行った。(2) 7昼夜の終わ
りに再びもどって肉体に入った。(3) ウィ
ラーズは、甘い夢から覚めたときのように
夢見心地で楽しそうに起き上がった。
(4) 姉妹たちとダストワルたちやマズダ
ー崇拝者たちはウィラーズを見て大喜び
した。(5) 彼らは言った「我らマズダー崇
拝者の使者、ウィラーズよ！ようこそお帰
りなさい。死者の国から生者の国へよく
ぞお帰りなさいました。」(6) ヘールベド
やダストワルたちはウィラーズに向かって
拝礼した。ウィラーズは彼らが迎えに來
て自分に拝礼しているのを見て言った
「あなた方に主オフルマズドとアマフラス
パンド諸神から平安が、スピタームの子、
義者ザルドシュトから平安が、スローシ
ュ・アフ라우とアードウル神とマズダー崇
拝者のデーンの光輪から平安が、その
他の義者たちから平安が、善と安樂とそ
の他の天国の神靈たちから平安がありま
すように。」(7) そこでダストワルたちは言
った「我らマズダー崇拝者の使者、ウィラ
ーズよ！ようこそお帰りなさい。あなたに
も平安があるように。あなたが見てきたこ
とを正しく我らに語ってください。」

(8) pas ōy Wirāz guft kū fradom gōwišn
 ēn kū gursagān ud tišnagān naxust
 xwarišn dādan ud pas pursišn aziš kardan
 <ud> kār framūdan. (9) pas
 dēn-dastwarān framūd kū anōš *ī xwaš
 (10) ud xwarišn ī hupuxt ud hubōy ud
 xwardīg ud sard āb ud may āwurd. (11)
 u-šān drōn yašt ud Wirāz wāz kard ud
 xwarišn xward <ud> mēzd rāyēnīd, wāz
 bē guft ud stāyišn ī Ohrmazd ud
 Amahraspandān ud spās ī Hordād ud
 Amurdād Amahraspandān hangārd, ud
 āfrīnagān guft. (12) u-š framūd kū āwarēd
 dibīr ī dānāg ud frazānag. (13) u-šān
 āwurd dibīr ī *frahixtag ī frazānag ud pēš
 nišast. (14) <ud> har cē Wirāz guft drust
 rōšn ud gōwizār nibišt.

Chapter 4

(1) u-š ēdōn framūd nibištān kū pad ān ī
 fradom šab man ō padīrag bē mad
 Srōš-ahlaw ud Ādur-yazad u-š ō man
 namāz burd hēnd <ud> guft kū drust
 āmad hē tō Ardā Wirāz, ka-t *ahanūz
 āmad zamān nē būd. (2) man guft
 paygāmbar ham. (3) ud pas pērōzgar
 Srōš-ahlaw ud Ādur-yazad ān ī man dast
 frāz grift. (4) fradom gām pad humat ud
 dudīgar gām pad hūxt ud sidīgar gām pad
 huwaršt frāz ō Cinwad-puhl mad ham ī
 was-pānāg ī amāwand <𐬨> Ohrmazd-dād.

(8)そこでウィラーズは言った「最初の言葉はこれです。喉の渴いたものや飢えたものにはまず食べ物を与え、その後質問したり仕事を命じたりするものです。」(9)そこでダストワルたちは体に良い特効薬と(10)よく調理されいい匂いの料理や食べ物や冷たい水や酒を持って来させた。(11)彼らはドローンを祭り、ウィラーズはワーズを唱え、食べ物を食べ、供物をささげ、ワーズを唱え、オフルマズドとアマフラスパンド諸神への賛歌をささげ、ホルダードとアムルダードとの2柱のアマフラスパンド神に感謝をささげ、アーフリーナガーンを唱えた。(12)賢く聡明な書記を連れてきてくださいといった。(13)彼らは学があり聡明な書記を連れてきて前にすわらせ、(14)ウィラーズが言うことをすべて正確に詳しく書きとらせた。

第4章

(1) 彼はこのように書き留めるよう命じた。最初の夜、私を迎えに来たのはスローシュ・アフラウとアードウル神です。彼らは私に拝礼して言った「義者(アルダー)ウィラーズよ！まだ(ここに)来るべき時ではないのに、良くいらっしやいました。」(2) 私は言った「私は使いのものです。」(3) そこで勝利に満ちたスローシュ・アフラウとアードウル神は私の手を取り、(4) 第1歩は善思のために、第2歩は善語のために、第3歩は善行のために(歩み)、最も保護する力がつよく、強力で、オフルマズドが創ったチンワド橋にやって来た。

(5) ka ō ānōh frāz mad ham, u-m dīd ān
 <1> widardagān ruwān ka-šān andar ān sē
 šab ī naxust ruwān pad bālēn ī tan nišast
 ud ān ī Gāhānīg gōwišn guft *uštā ahmāi*
yahmāi uštā kahmāiciT kū nēk ōy kē az
 ān ī ōy nēkīh kadār-iz-ē nēkīh. (6) u-š
 andar ān sē šab ān and nēkīh ud āsānīh
 awiš mad ēstēd, cand hamāg nēkīh ī-š pad
 gētīg dīd ciyōn mard-ē kē tā pad gētīg
 būd aziš(?) āsāntar ud xwaštar <ud>
 hramtar būd. (7) pad ōšbām ī sidīgar ōy
 ruwān ī ahlawān andar urwar <1> bōy
 xwaš bē gašt. (8) u-š xwaštar sahist ān
 bōy ciyōn harwisp bōy <1> xwaš ī-š pad
 zīndagān pad wēnīg abar šud, ud ān bōy
 wād az Rapihwintar rōn az nēmag ī
 yazadān bē āmad. (9) u-š ān ī xwēš dēn
 ud ān ī xwēš kunišn <padīrag āmad>
 kanīg kirb ī nēk pad dīdan ī hurust kū pad
 frārōnīh rust ēstād, frāz-pestān kū-š
 pestān abāz nišast, *dērand *angust kē-š
 kirb ēdōn rōšn ciyōn dīd hudōšagtar
 nigerišn abāyišnīgtar. (10) ud pursīd ān ī
 ahlawān ruwān az ān kanīg kū tō kē hē ud
 kē xwēš hē, kē-m hagrīz pad zīndagān
 gētīg ēc kanīg nēkōgtar ud hucihrtar kirb
 az ān ī tō nē dīd. (11) u-š passox dād ān ī
 xwēš dēn ud ān ī xwēš kunišn kū man
 ēdōn kunišn ī tō ham juwān ī xūb-menišn
 ī xūb-gōwišn ī xūb-kunišn ī xūb-dēn.

(5) 私はそこへ来ると、死者の魂が最初の3晩肉体の枕元にすわり、ガーサーの章句を唱えているのが見えた。それは「誰かに善行を行なうものに善がある。」¹すなわち、「善行によって誰かに善行(を行なう)ものは善人である。」²(6) その3晩のあいだに、彼がゲーティグ界(この世)で感じたすべての幸福と同じだけの幸福と安楽が彼にやって来た。ちょうどゲーティグ界にいる間に最も安楽で、最も甘美で、最も幸せな人と同じである。(7) 3日目の明け方、義者の魂はかぐわしい香りの草木の中を歩いた。(8) その香りは、生者の中で鼻に届いたすべての甘い香りよりもかぐわしく思えた。その香りと風は南の方角から、神々の方からやって来た。(9) 自分のデーと自分の行為が、美しいよく成長した((つまり、正義をもって成長した))³若い娘の姿で迎えに来たが、彼女は胸が突き出し((つまり、彼女の胸が出ている(?))), 指が長く(?), 彼女の姿はとても輝いていてきわめて美しく、見た目に素晴らしく見えた。(10) 義者の魂は娘にたずねた「あなたは誰で、誰のものですか。私は生者のいるゲーティグ界であなたほど美しくきれいな姿の娘を一度も見たことはありません。」(11) 自分のデーと自分の行為は答えた「私は善思、善語、善行を行ない、良く教えを守るあなたの行為である若者です。」

¹ 「アヴェスタ」のヤスナ 43.1 の引用。

² 注 1 の中期ペルシア語訳。

³ 二重カッコ((...))は原文の中での注釈を示す。

(12) kāmāg ud kunišn ī tō rāy ka man
ēdōn meh ud weh ud hubōy ud pērōzgar
ud abēbēš ham ciyōn tō sahēd. (13) cē tō
pad gētīg Gāhān srūd, u-t āb ī weh yašt,
u-t ātaxš pahrēxt, u-t mard ī ahlaw
šnāyēnīd kē az dūr frāz mad, kē az nazdīk.
(14) ka man frabīh būd ham, u-t frabīhtar
kard ham. ud nēk būd ham, u-t nēktar
kard ham. ud arzānīg būd ham, u-t
arzānīgtar kard ham. ud ka pad gāh ī
cašmagān nišast ham, u-t cašmagāhtar
*nišāst ham. ud ka burzišnīg būd ham, u-t
burzišnīgtar kard ham pad ēn humat ud
hūxt ud huwaršt ī tō warzīd tō, mard ī
ahlaw. pas az tō yazēnd pad ān ī
Ohrmazd dēr-yazišnīh ud ham-pursagīh.
ka dēr-zamān Ohrmazd rāy yazišn ud
ham-pursagīh ī frārōn *kunēnd, āsānīh
aziš.

Chapter 5

(1) pas ān Cinwad puhl noh nēzag pahnāy
abāz būd. (2) man pad abāgīh ī
Srōš-ahlaw ud Ādur-yazad pad
Cinwad-puhl xwārīhā ud frāxwīhā ud
nēw-dilērīhā pērōzgarīhā bē widard ham.
(3) was pānāgīh ī Mihr yazad ud Rašn ī
razistag ud Way 𐬨 weh ud Wahrām
yazad 𐬨 amāwand ud Aštād yazad 𐬨
freh-dādār 𐬨 gēhān ud Xwarrah ī dēn
𐬨 weh 𐬨 Māzdēsnān ud frawahr ī
ahlawān ud abārīg mēnōgān ō man Ardā

(12) あなたの意志と行ないのために、私
はあなたの見た通り、このように大きく、
善良で、芳香を放ち、勝利に満ち、無傷
なのです。(13) なぜならあなたはゲーテ
ィーグ界でガーサーを唱え、良き水を祭
り、火の世話をし、遠くから来た人も近く
からの人も義者をもてなしたからです。
(14) 私は強かったが、あなたは私をもっ
と強くした。私は美しかったが、あなたは
私をもっと美しくした。私はふさわしかっ
たが、あなたは私をもっとふさわしいもの
にした。私は名士の仲間であったが、も
っと有名にした。私は名誉があったが、
義者であるあなたが行なった善思、善語、
善行のために、あなたは私をさらに名誉
のあるものにした。あなたの後、(人々は)
オフルマズドへの長い祭祀と会見を祭る
でしょう。(?)長い間オフルマズドに祭祀と
正しい会見を捧げるとき、そこから安楽
が生まれるでしょう。」

第5章

(1) そこでチンワド橋は9本の檣の分だ
け広がりました。(2) 私はスローシュ・ア
フラウとアードウル神に伴われて安々と
気軽に大胆に意気揚々とチンワド橋を渡
りました。(3) ミフル神、正義のラシュン
神、よきワイ、強いワフラーム神、世界を
豊かにするアシュタード神、マズダー崇
拝者の良き教えのフワルナフ(光輪)、義
者のフラワフル、その他の神霊たちが私
アルダー・ウィラーズにまず拝礼した。

Wirāz naxust namāz burd hēnd. u-m dīd man Ardā Wirāz Rašn ī rāst kē tarāzūg ī zard ī zarrēn pad dast dāšt ud ahlawān ud druwandān handāzīd. (4) ud pas Srōš-ahlaw ud Ādur-yazad dast ī man frāz grift ud guft kū bē āy tā ō tō nimāyēm wahišt ud dušox, ud rōšnīh ud xwārīh ud āsānīh ud frāxwīh ud nekīh ud xwašīh ud huraṃīh ud rāmišn ud šādīh ud hubōyīh ī wahišt pādāšn ī ahlawān. (5) u-t nimāyēm tārigīh ud tangīh ud dušxwārīh ud wadīh ud bēš ud anāgīh ud dard ud wēmārīh ud sahmgenīh ud bīmgēnīh ud rēšgēnīh ud gandagīh pad dušox pādīfrāh ī gōnag gōnag kē dēwān ud jādūgān ud bazakkarān kunēnd. (6) u-t nimāyēm gāh <1> rāstān ud ān ī drōzanān. (7) u-t nimāyēm pādāšn ī xūb-wurrōyišnān pad Ohrmazd ud Amahraspandān, ud nekīh ī pad wahišt ud anāgīh <1> pad dušox, ud astīh <1> yazadān ud Amahraspandān ud nēstīh ī Ahreman <ud> dēwān ud būdan ī rist-āxēz ud tan ī pasēn. (8) u-t nimāyēm pādāšn ī ahlawān az Ohrmazd ud Amahraspandān pad andar wahišt. (9) u-t nimāyēm zaxm <ud> pādīfrāh ī gōnag gōnag ī ō druwandān pad andar dušox az Ahreman <1> druwand ud dēwān ud petyāragān.

私アルダー・ウィラーズは、金でできた黄金色の秤を手にもち、義者と不義者を秤にかけている正しいラシュンを見ました。(4) そしてスローシュ・アフラウとアードウル神は私の手を取り、言った「こちらへ来なさい。あなたに天国と地獄を見せましょう。そして義者の報いとしての天国の光明、安楽、平安、繁栄、幸福、甘美、満足、快樂、喜び、芳香を(見せましょう)。(5) そしてあなたに、地獄でデーウ(悪魔)どもや魔術師や悪行者どもが行なう様々な罰や暗黒、苦悶、不快、悪、害、攻撃、痛み、病気、恐怖、恐れ、傷害、悪臭を見せましょう。(6) あなたに正直者と嘘つきの場所を見せましょう。(7) オフルマズドとアマフラスパンド諸神を深く信仰するものたちの報い、天国での安楽と地獄での苦しみ、神々とアマフラスパンド諸神の存在とアフレマンとデーウどもの非存在(悪しき存在)、復活と再生の存在をあなたに見せましょう。(8) そして天国でのオフルマズドとアマフラスパンド諸神からの義者への報いをあなたに見せましょう。(9) そして地獄での不義者のアフレマンやデーウどもや攻撃者から不義者たちへの様々な苦しみや罰をあなたに見せましょう。

Chapter 6

(1) gyāg-ē frāz mad ham u-m dīd ruwān ī mardōm ē-cand kē pad ham ēstād hēnd. (2) u-m pursīd az pērōzgar Srōš-ahlaw ud Ādur-yazad kū awēšān kē hēnd ud cē rāy ēdar ēstēnd. (3) gōwēd Srōš-ahlaw ud Ādur-yazad kū ēn gyāg hammistagān xwānēnd ud ēn ruwānān tā tan ī pasēn ēn gyāg ēstēnd, ud ruwān ī awēšān mardōmān kē-šān kirbag ud wināh rāst būd. (4) ud ō gētīgān bē gōw kū ān ī xwārtar kirbag pad āz ud bēš mā dārēd. (5) cē har kē-š sē srōš-carnām kirbag wēš kū wināh ō wahišt. kē-š wināh wēš ō dušox. kē har dō rāst tā tan ī pasēn pad ēn hammistagān ēstēnd. (6) u-šān pādīfrāh az wardīšn ī andarwāy sardīh ayāb garmīh, u-šān abārīg petyārag nēst.

Chapter 7

(1) ud pas naxust gām frāz nihād ham ō star pāyag pad humat ān gyāg kū humat pad mehmānīh. ud wēnam ān ahlawān ruwān kē-šān ciyōn star ī rōzanāg *rōšnīh aziš hamē waxšīd. (2) u-šān gāh ud nišast abēr rōšn ud *brāzāg ud purr-xwarrah būd. (3) u-m pursīd az Srōš-ahlaw ud Ādur-yazad kū ēn gyāg kadām ud ēn mardōm kadām hēnd.

第 6 章

(1) 私はある場所に来て、何人かの人々の魂が互いに結ばれているのを見た。(2) 私は勝利に満ちたスローシュ・アフラウとアードウル神にたずねた「彼らは誰で、なぜここにいますか。」(3) スローシュ・アフラウとアードウル神は言った「この場所は中間界と呼ばれ、これらの魂は復活までこの場所にとどまる。それらは善行と悪行が等しい人々の魂である。(4) 現世の者たちに言いなさい、どんなにつまらない善行でも貪欲、害と見なすことなかれと。(5) なぜなら 3 スローシュ・チャルナーム⁴でも悪行より善行の方が優るものは天国へ(行く)。悪行が多いものは地獄へ(行く)。両者が等しいものは復活までこの中間界にとどまる。(6) 彼らの罰は大気の動きによる寒さまたは暑さで、他の攻撃はない。

第 7 章

(1) そこで私は星辰界、善思の場に第 1 歩を進める。そこは善思が住むところである。そして義者の魂から輝く星のように光明が発せられているのが見えた。(2) 彼らの場所、席はとても明るく輝き、光輪に満ちていた。(3) 私はスローシュ・アフラウとアードウル神にたずねた「ここはどのような場所で、これらの人々はいかなる人ですか。」

⁴ むち打ちの刑。

(4) u-šān guft Srōš-ahlaw ud Ādur-yazad kū ēn gyāg star pāyag. ud awēšān ruwānān hēnd kē-šān pad gētīg yašt nē kard ud Gāhān nē srūd ud xwēdōdah nē kard u-šān xwadāyīh ud dahibedīh ud sālārīh nē kard ēstēd, (5) pad abārīg kirbag ahlaw būd ēstēnd.

Chapter 8

(1) ka dudīgar gām frāz nihād ham ō māh pāyag ō hūxt, ān gyāg kū hūxt mehmānīh ud wēnam ān ī wuzurg hanjaman ī ahlawān. (2) u-m pursīd az Srōš-ahlaw ud Ādur-yazad kū ēn gyāg kadām ud awēšān ruwānān kē hēnd (3) gōwēd Srōš-ahlaw ud Ādur-yazad kū ēn gyāg māh pāyag ud ēn awēšān ruwānān kē-šān pad gētīg yašt nē kard ud Gāhān nē srūd ud xwēdōdah nē warzīd (4) ud pad abārīg kirbag ō ēdar mad ēstēnd (5) u-šān rōšnīh ō rōšnīh ī māh homānāg.

Chapter 9

(1) ka sidīgar gām frāz nihād ham <ō xwaršēd pāyag> pad huwaršt. ānōh kū huwaršt pad mehmānīh ō ānōh rasīdam. (2) rōšn<īh> ī bālistān bālist xwānēnd ud wēnam ān ī ahlawān pad gāh ud wistarag ī zarrēn-kard ud mardōm būd hēnd kē-šān rōšnīh ō rōšnīh <ī> xwaršēd homānāg būd.

(4) スローシュ・アフラウとアードウル神は言った「この場所は星辰界で、あれらの魂は、この世で祭祀を行わず、ガーサーを唱えず、近親婚を行わず、王権も首長職も将軍職も執行しなかったが、(5) その他の善行においては義者であったものの(の魂)である。」

第8章

(1) 私は太陰界(月界)、善語の場に第2歩を進める。そこは善語が住むところである。義者たちの大きな会合を見た。(2) 私はスローシュ・アフラウとアードウル神にたずねた「ここはどのような場所で、これらの魂は誰ですか。」(3) スローシュ・アフラウとアードウル神は言った「この場所は太陰界で、あれらの魂は、現世で祭祀を行わず、ガーサーを唱えず、近親婚を行わなかったが、(4) その他の善行によってここに來たもの(の魂)で、(5) 彼らの光明は月の光に似ている。」

第9章

(1) 私は<太陽界>⁵、善思の場に第3歩を進める。そこは善思が住むところであり、私はそこに達した。(2) そこは最高位の光明と呼ばれ、私は義者たちが椅子や金製の敷物にすわっているのを見たが、その人々の光明は太陽の光に似ていた。

⁵ ここは xwaršēd「太陽」と huwaršt「善行」のつづりが似ているため書記が xwaršēd を書き渡したと思われる。

(3) u-m pursīd az Srōš-ahlaw ud Ādur-yazad kū ēn kadām gyāg ud awēšān ruwānān kē hēnd. (4) gōwēd Srōš-ahlaw ud Ādur-yazad kū ēn xwaršēd pāyag ast ud awēšān ruwānān hēnd kē-šān pad gētīg hu-pādixšāyīh ud dahibedīh ud sālārīh kard.

Chapter 10

(1) cahārom gām frāz niham ō ān ī rōšn Garōdmān <▷> hamāg xwārīh. (2) u-mān ō padīrag āyēnd awēšān widardagān ruwān, (3) ud drōd pursēnd ud āfrīn kunēnd ud ēn gōwēnd kū ciyōn tō ahlaw bē mad hē az ān ī sējōmand ud was-anāgīh axwān abar ō ēn ī asēj axwān ī apetyārag āmad hē. ud anōš xwar cē dēr-zamānīhā ēdar rāmišn *wēnē. (4) ud pas az ān <◁> padīrag āmad ātaxš ī Ohrmazd Ādur-yazad, ō man namāz-ē burd. (5) u-š guft kū drust awar tō Ardā Wirāz ī xwēd-ēzm ī Māzdēsnaṇ paygāmbar. (6) ud pas man namāz burd ham ud guft ham kū awar tō Ādur-yazad kē pad gētīg hamāg ēzm ud bōy ī haft-sālag abar ō tō nihād u-m xwēd-ēzm xwānēd. (7) ud pas gōwēd ātaxš ī Ohrmazd Ādur-yazad kū bē āy tā ō tō frāz nimāyam ān war ī āb ī ēzm ī xwēd kē abar ō man nihād.

(3) 私はスローシュ・アフ라우とアードウル神にたずねた「ここはどのような場所で、これらの魂は誰ですか。」(4) スローシュ・アフ라우とアードウル神は言った「ここは太陽界で、あれらの魂は、現世でよき支配、領主職、将軍職を行なったものである。」

第 10 章

(1) 私は第 4 歩をすべてが安楽に満ちた、輝くガロードマーン(天国)に進める。(2) そこへかの死者たちの魂が我らを迎えに来る。(3) 彼らは挨拶をし、称賛して、こう言う「どうやって義者であるあなたは危険で多くの攻撃のある世界から安全で攻撃のないこの世界にやって来たのですか。不死の薬を飲みなさい。ここでは長い間喜びがあるでしょうから。」(4) その後オフルマズドの火であるアードウル神が私を迎えに来て私に向って挨拶して(5) 言った「マズダー崇拜者の使者であり、湿った薪をもつアルダー・ウィラーズよ、良くいらっしやいました。」(6) そこで私は挨拶をして言った「ありがとうございます。アードウル神よ！私は現世ですべての 7 年物の薪と香をあなたの上に置き、それでわたしは「湿った薪をもつもの」と呼ばれるのです。」(7) そこでオフルマズドの火であるアードウル神は言う「こちらにいらっしやい。あなたが私の上に置いた湿った薪の湖をあなたに見せましょう。」

(8) ud gyāg-ē frāz burd ud nimūd war ī wuzurg <𐬨> āb ī kabōd ud guft ēn ān āb ast kē <az> ān ēzm bē tazīd ī tō abar ō man nihād.

Chapter 11

(1) ud pas ul ēstād Wahman Amahraspand az gāh ī zarrēn-kard. (2) u-š ān ī man dast frāz grift, pad humat ud hūxt ud huwaršt ō mēhan burd ī Ohrmazd ud Amahraspandān ud abārīg ahlawān ud frawahr ī Zardušt ī Spitāmān ud Kay-Wištāsp ud Jāmāsp ud Isadwāstar ī Zarduštān ud abārīg dēn-burdārān ud dēn pēšobāyān kē-m hagrīz az ān rōšntar ud nēktar nē dīd ham. (3) ud Wahman bē <guft> kū ēn ast Ohrmazd. (4) u-m kāmīst pad pēšīh namāz burdan. (5) u-š ō man guft kū namāz ō tō Ardā Wirāz, drust āmad hē, az ān sējōmand gētīg ō ēn abēzag gyāg ī rōšn āmad hē. (6) u-š framūd ō Srōš-ahlaw ud Ādur-yazad kū-š barēd Ardā Wirāz bē nimāyēd gāh ud pādāšn ī ahlawān, an-iz ī pādīfrāh <𐬨> druwandān. (7) ud pas Srōš-ahlaw ud Ādur-yazad ān ī man dast frāz grift, (8) u-šān gyāg gyāg frāz burd ham. (9) u-m dīd ham Amahraspandān. u-m dīd abārīg yazadān. u-m dīd frawahr ī Gayōmard ud Zardušt ud Kay-Wištāsp ud Frašōštar <ud> Jāmāsp ud abārīg <nēk->kardārān ud dēn-pēšobāyān.

(8) 彼は私をある場所に連れて行き、青い大きな湖を見せて言った「これはあなたが私の上に置いた薪から出た水なのです。」

第 11 章

(1) そこでアマフラスパンド神のワフマンが黄金でできた玉座から立ち上がり、(2) 私の手を取り、善思、善語、善行をもってオフルマズドとアマフラスパンド諸神、その他の義者、スピタームの子ザルドウシュとカイ・ウィシュタースプとジャーマースプとザルドウシュの子イサドワースタルとその他の信徒とデーンの指導者のフラワフル(守護霊)がいるところへ連れて行ったが、そこはこれまで見たことがないほど明るく輝き素晴らしいところであった。(3) ワフマンは言った「こちらがオフルマズドである。」(4) 私はその前で挨拶することを欲した。(5) 彼は私に言った「アルダー・ウィラーズよ！ようこそ。あの危険に満ちた現世からこの清浄な輝く場所へよく来ましたね。」(6) 彼はスローシュ・アフ라우とアードウル神に命じた「アルダー・ウィラーズを連れて行って義者の場所と報いと不義者の罰を見せてあげなさい。」(7) そこでスローシュ・アフ라우とアードウル神は私の手を取って(8)私をあちこち連れて行った。(9) 私はアマフラスパンド諸神を見た。そしてその他の神々を見た。そしてガヨーマルドとザルドウシュとカイ・ウィシュタースプとフラショーシュタルとジャーマースプとその他の善行者とデーンの指導者のフラワフルを見た。

Chapter 12

(1) u-m gyāg-ē frāz mad ham ud dīd ān ī rādān ruwān kē brāzyāg *raft ud azabar <ī> abārīg ruwānān pad hamāg *rōšnīh. (2) ud Ohrmazd hamē burzīd ān ī rādān ruwān rōšn ud buland ud amāwand. (3) u-m guft kū nek tō kē rādān ruwān hē ēdōn azabar ī abārīg ruwānān. (4) u-m burzišnīg sahist. (5) u-m dīd ān ī awēšān ruwān kē-šān pad gētīg Gāhān srūd ud yašt kard ud āstawān pad weh-dēn ī Māzdēsnān kē Ohrmazd ō Zardušt cāšt. (6) ka-m frāz mad *hēnd pad ān paymōzan ī zarrēn-pēsīd ī asēmēn-pēsīd ī brāzyāgtom az harwisp paymōzān. (7) u-m burznišnīgtar sahist. (8) u-m dīd ān ī xwēdōdahān ruwān andar ān ī abzār-brēhēnīd rōšnīh ka-š gar-bālāy rōšnīh aziš hamē waxšīd. (9) u-m burzišnīg sahist. (10) u-m dīd ān ī xūb xwadāyān <ud> pādixšāyān ruwān kē-šān mehīh ud wehīh ud amāwandīh ud pērōzgarīh aziš hamē waxšīd *ka awēšān rawēnd andar *rōšnī<h> pad ān ī zarrēn *rah-wardyūn. (11) u-m burzišnīg sahist. (12) u-m dīd ān ī wuzurgān ruwān ud rāst-gōwišnān kē-šān rawišn andar ān ī buland *rōšnī<h> pad ān ī meh xwarrah. (13) u-m burzišnīg sahist.

第 12 章

(1) 私はある場所にやってきて寛大な者たちの魂を見たが、彼らは輝いて動き回り、他の魂の上で完全な光明の中にあった。(2) オフルマズドは輝き高貴で強いこれら寛大な者たちの魂を祝福した。(3) 私は言った「寛大な人たちの魂であるあなたはなんと素晴らしいことでしょう。このように他の魂の上にいるのですから。」(4) これは私には素晴らしく見えた。(5) 次に私は現世でガーサーを唱え、祭祀を行ない、オフルマズドがザルドゥシュトに教えたマズダー崇拜者の良き教えを信奉した人の魂を見たが、(6) 彼らは金銀に飾られ、すべての衣服の中で最も輝く衣服を身に着けて前にやって来た。(7) これは私にも最も素晴らしく見えた。(8) 私は近親婚を行なうものの魂が強く作られた光明の中にいるのを見たが、山ほどの高さの光明がそこから放たれていた。(9) これは私には素晴らしいものに見えた。(10) 私は良き君主たちや支配者たちの魂を見たが、彼らが金の車に乗って光明の中を動き回るとき、彼らから偉大さ、立派さ、力強さ、勝利が絶えず放たれていた。(11) これは私には素晴らしいものに見えた。(12) 私は貴族たちと真実を語る者たちの魂を見たが、彼らは大いなる光輪と共に高い光明の中を歩いていた。(13) これは私には素晴らしいものに見えた。

Chapter 13

(1) u-m dīd ruwān ī awēšān nārīgān ī frā-humat ī frā-hūxt ī frā-huwaršt ī rad-xwadāy kē-šān šōy pad sālār dārēnd pad paymōzan ī zarrēn-pēsīd ud asēmēn-pēsīd ud gōhr-pēsīd. (2) u-m pursīd kū awēšān kadām ruwān hēnd. (3) u-šān guft Srōš-ahlaw ud Ādur-yazad kū ēn ruwān ī awēšān nārīgān hēnd kē-šān pad gētītīg āb šnāyēnīd, ud ātaxš šnāyēnīd, ud zamīg ud urwar ud gāw ud gōspand ud abārīg hamāg weh-dahišnān ī Ohrmazd šnāyēnīd hēnd. (4) u-šān yazišn ud drōn ud šnāyēnišn ud paristišn ī yazadān kard, ud usōfrīt ud šnāyēnišn ī yazadān ī mēnōgān ud yazadān ī gētīgān kard, ud hušnūdīh ud ēwgānagīh ud tarsāgāhīh ud framān-burdārīh ī xwēš šōy ud sālār warzīd, ud pad dēn ī Māzdēsnān abēgumān būd hēnd, (5) pad kirbag kardan tuxšāg būd ud az wināh pahrēxtār būd hēnd. (6) u-m burzišnīg sahist.

Chapter 14

(1) u-m dīd ruwān ī yazišngarān ud mānsarbarān ruwān andar ān ī buland *rōšnī<h> ud pad ān ī meh *burzišnī<h>, u-m burzišnīg sahist. (2) u-m dīd ruwān ī awēšān kē-šān hamāg-dēn yašt ud yazišn ī yazadān kard ud framūd (3) ka-šān nišast abar abārīg ruwānān u-šān kirbag āsmān bālāy ēstād, u-m abēr burzišnīg sahist.

第 13 章

(1) 私はラドの力を持つ極めて善思、善語、善行を実践する女たちの魂を見たが、彼女たちは金銀宝石で飾られた服を着て夫を主人（保護者）と見なしている。(2) 私は彼女たちはいかなる魂かたずねた。(3) スローシュ・アフラウとアードウル神は言った「これは、ゲーティグ界（現世）で水を喜ばせ、火を喜ばせ、大地と草木と牛と家畜とその他すべてのオフルマズドの良き被造物を喜ばせた女たちの魂です。(4) 彼女たちは神々への祭祀とドローン祭祀と満足と奉仕を行ない、霊界の神々と地界の神々に対し供物をささげ満足を与え、自分の夫や主人に満足、従順、尊敬、服従を示し、マズダー崇拜者のデーンに疑いをはさまず、(5) 善行に励み、悪行を慎んだのです。」(6) これは私には素晴らしいものに見えた。

第 14 章

(1) 私は祭祀を行なう者と聖句を唱える者の魂が高い光明と大いなる称賛の中にいるのを見たが、これは私には素晴らしいものに見えた。(2) 私は、ハマーグ・デーンを祭り、神々への祭祀を（自ら）行ない、（人にも）命じ、(3) 他の魂の上にすわり、その善行は天の高さまである、そのような人たちの魂を見たが、私にはこれはとても素晴らしく見えた。

(4) u-m dīd ān ī artēštārān ruwān kē-šān rawišn pad ān ī azabartom rāmišn ud urwāhm-menišnīh ud pad ān ī dahibedān brahmag ud ān ī gurdān zēn-abzār ī xūb-kard ī zarrēn-kard ī gōhr-*abzūd ī hu-abrang ī harwisp-pēsīd andar ān ī škoft rah-wardyūn pad was škōh ud amāwandīh ud pērōzgarīh. (5) u-m burzišnīg sahist. (6) u-m dīd ān ī awēšān ruwān kē-šān pad gētīg xrafstar ī was ōzad ud xwarrah ī ābān ud ādurān ud ātaxšān ud urwarān ud ān-iz ī zamīg xwarrah aziš hamē waxšīd andar bulandīh ud brāzyāgīh. (7) u-m abēr burzišnīg sahist. (8) u-m dīd ān ī wāstaryōšān ruwān pad ān ī bāmīg gāh ud xwarrahōmand watarag <ud> waxšāg paymōzan, (9) ka-šān mēnōg ī āb ud zamīg ud urwar ud gōspand pēš ēstād, ud āfrīn kard ud stāyišn ud spās ud āzādīh gōwēnd, u-šān gāh meh ud gyāg weh kunēnd. u-m burzišnīg sahist. (10) u-m dīd ān ī hutuxšāgān ruwān kē-šān pad gētīg xwadāyān ud sālārān paristīd ka-šān nišast hēnd pad ān ī xūb-wistard gāh ud wuzurg ud bāmīg ud brāzyāgīh. (11) u-m abēr burzišnīg sahist.

(4) 私は戦士の魂を見たが、彼らは最高の平安と喜びの中を歩き、国主の衣装をまとい、勇者の武具—それは精緻に作られ、金で飾られ、宝石で装飾され、キラキラと輝き、全体に飾られている—を身につけ、多くの威厳、力、勝利をもって壮麗な車の中にいた。(5) 私には素晴らしく見えた。(6) 私はゲーティグ界で多くのフラフスタル(害虫・害獣)を殺し、水と火と草木の光輪と大地の光輪が偉大さと輝きの中で彼らから輝きだしている、そのような者たちの魂を見た。(7) 私にはとても素晴らしく見えた。(8) 私は農夫の魂を見たが、彼らは輝く玉座におり、光輪に満ちた衣服、きらめく衣装を身につけ、(9) 水と大地と草木と小動物の神霊が彼らの前に立った時、彼らは祝福し、称賛と感謝と謝辞を述べ、玉座を広げ、場所を良くした。私には素晴らしいものに見えた。(10) 私は技術者の魂を見たが、彼らはゲーティグ界で支配者や領主に仕えた者たちで、彼らは大きくて輝くまぶしい良い敷物を敷いた場所にすわっていた。(11) 私にはとても素晴らしく見えた。

Chapter 15

(1) u-m dīd ān ī šubānān ruwān kē-šān pad gētīg cahār-pāy ud gōspand warzīd ud parward ud nigāh dāšt az gurg ud duzd ud stambag mardōm, ud pad hangām ī mad āb ud giyāh ud xwarišn dād, ud az sarmāg ud garmāg ī saxt pahrēxt ud gušn pad gāh ī xwēš abar hišt ud dādihā pahrēxt. (2) ud u-š was meh-sūdih ud bar ud nekīh ud xwarišn ud jāmag ō mardōmān ī āwām dād, (3) kē-šān <ruwān> rawēnd andar ān ī rōšnīg ud pad ān ī brāzyāg *brāh ud wuzurg rāmišn ud šādih. u-m abēr burzišnīg sahist. (4) u-m dīd ān ī was zarrēn gāh <ud> wistarag ī xūb ud bālišn abāg bōb <𐬥> passazag, (5) kē-šān padīš nišast hēnd kadag-xwadāyān ud *dahigān ruwān <𐬥> deh <ud> dūdag <ud> mām ud mēhan ud dastgird ud gyāg ī awērān ābādān kard, (6) u-šān was kahās ud rōd ud xānīg ō warz ud ābādānīh <ud> bar ud sūd ī dāmān āwurd, (7) ka-šān pēš ēstēnd kē āb ud kē urwar ud kē-z ahlawān frawahr pad ān ī meh amāwandih ud ān ī meh pērōzgarīh u-š āfrīn ud stāyišn kunēnd ud spās hangārēnd. u-m abēr burzišnīg sahist. (8) u-m dīd ān ī awestwārān ud cāšīdārān ud wizistārān ruwān andar ān ī bāmīg gāh wuzurgtom šādih. u-m burzišnīg sahist.

第 15 章

(1) 私は牧者たちの魂を見たが、彼らはゲエティーグ界で 4 つ足の動物や家畜を世話し、養い、狼、泥棒、乱暴な人から守り、適切な時に水や草や食べ物を与え、厳しい暑さ寒さから守り、発情期にはオスを(メスに)放ち、公正に保護した。(2) 大いなる利益と果実と善と食べ物と衣服を世の人々に与えた。(3) 彼らの魂は光明の中を、まばゆい光輝と大いなる楽しみ喜びをもって暮らしていた。これは私にはとても素晴らしいものに見えた。(4) 私は多くの金の玉座と良い敷物と素晴らしい織物のクッションを見たが、(5) その上には家長や村長の魂が座っており、彼らは村や家族や家や家庭や地所や荒れた土地を豊かにし、(6) 多くの水路や川や井戸を掘り、被造物の繁栄と果実と利益に供した。(7) 大いなる力、大いなる勝利をもって水と草木と義者のフラワフルが彼らの前に立ち、称赞と賛歌を唱え感謝を表した。これは私にはとても素晴らしいものに見えた。(8) 私は堅信者、教師、教導者の魂が輝く場所、最高の喜びの中にあるのを見たが、これは私には素晴らしいものに見えた。

(9) u-m dīd ān ī *jādag-gōwān ud āštīh-xwāhān <ud> weh-dōstān ruwān kē-šān rōšnīh ī star ud māh ud xwaršēd homānāg aziš hamē waxšīd ud rāmišnōmandīhā hamē raft hēnd andar andarwāy rōšnīh. (10) u-m dīd ān ī pahlom axwān ī ahlawān ī rōšn ī hamāg xwārīh <ud> frāxwīh ud was *sprahm ī hubōy <I> harwisp-pēsīd ī harwisp-škoftag ud bāmīg ud purr-xwarrah ud wisp-šādīh ud wisp-rāmišn kē kas aziš sērīh nē dānēd.

Chapter 16

(1) pas Srōš-ahlaw ud Ādur-yazad ān ī man dast frāz grift ud az ānōh frāztar šud ham. (2) gyāg-ē frāz mad ham, u-m dīd rōd-ē ī wuzurg ī sēzdēn <I> *dušgudār kē was ruwān ud frawahr ān rōd būd hēnd, ud ast ī-šān widardan nē tuwān, ud ast ī pad garān ranj hamē widard, ud ast ī xwārīhā widard hēnd. (3) u-m pursīd kū ēn kadām rōd ud ēn mardōm kē hēnd kē ēdōn ranjag ēstēnd. (4) gōwēd Srōš-ahlaw ud Ādur-yazad kū ēn rōd ān was ars ast ī mardōmān az pas ī widardagān az cašm bē hilēnd ud šēwan <ud> mōyag ud griyistan kunēnd. (5) ān ars adādīhā bē rēzēnd ud ō ēn rōd abzāyēd. (6) awēšān kē-šān bē widardan nē tuwān, awēšān hēnd kē-šān az pas <I> widardag šēwan ud mōyag ud griyistan was kard, ud ān xwārtar ān kē-šān kam kard.

(9) 私は仲裁人と平和を求める者と良き友の魂を見たが、彼らは星や月や太陽の光のごとく(光を)放ち、光明の世界を幸せそうに歩んでいた。(10) 私は義者たちの最高の存在(天国)を見たが、そこは光明に輝き、あらゆる安楽と寛大さをそなえ、芳香を放つ多くの花があり、すべてが飾られ、あらゆる花が咲き、光輝に満ち、光輪にあふれ、喜びが充満し、幸福に満ち、誰も飽きることがない。

第 16 章

(1) そしてスローシュ・アフラウとアードゥル神は私の手を取って、私はそこから前に進んだ。(2) 私はある場所に来て、大きくて恐ろしく渡りがたい⁶川を見たが、その川(の岸)には多くの魂やフラワフルがいた。そのうちあるものは渡ることができず、あるものは苦勞してようやく渡り、あるものはやすやすと渡った。(3) 私はたずねた「これはいかなる川で、このように苦勞している人たちはどのような人々ですか。」(4) スローシュ・アフラウとアードゥル神は言った「この川は死者のために人々が目からこぼす多くの涙で、彼らは嘆き苦しみ涙するのである。(5) その涙は彼らが不当に流し、それがこの川を大きくする。(6) 渡ることができないものは死者のために大いに嘆き苦しみ泣いたもので、やすやすと(渡れる)ものは泣き方が少なかったものである。

⁶ TITUS の読み。Haug & West, Gignoux は dwšhw t'l と読む。

(7) ud ō gētīgān bē gōw kū ašmā ka pad gētīg šēwan ud mōyag ud griyistan adādīhā mā kunēd cē ēn and anāgīh ud saxtīh ō ruwān ī widardagān ī ašmā rasēd.

Chapter 17

(1) u-m did-iz abāz ō Cinwad-puhl āmad ham. (2) u-m dīd ān ī druwandān ruwān ka-šān andar ān sē šab ī naxust and anāgīh ud wattarīh ō ruwān nimūd kē-šān hagrīz pad gētīg cand ān saxtīh nē dīd ēstād. (3) u-m pursīd az Srōš-[ī]ahlaw ud Ādur-yazad kū ēn ruwān ī kē. (4) gōwēd Srōš-ahlaw ud Ādur-yazad kū ēn ruwān ī druwandān ānōh dwārist kū ān ī ōy druwand frōd murd bālēn, ān gyāg kū gyān bē šud. (5) u-š <pad> sar ēstād ud ān ī Gāhānīg gōwišn gōwēd kū dādār Ohrmazd ō kadām zamīg šawēm ud kē pad panāh gīrēm. (6) ud ō ōy ān šab and anāgīh ud saxtīh rasēd cand [andar gētīg] mard-ē kē andar gētīg zīwist andar saxtīh ud anāgīh zīwist. (7) pas wād-ē sard ī gandag ō padīrag āyēd. (8) ōy ruwān ōwōn sahist ciyōn ka az abāxtar nēmag, az nēmag ī dēwān bē āmad, ī gandagtom wād az ān ī-š pad gētīg nē dīd.

(6) 地上のものに言いなさい『ゲーティグ界(地界)では不当に嘆いたり、苦しんだり、泣いたりしてはいけない。なぜなら同じだけの苦しみ・苦痛が死者の魂に来るから。』

第 17 章

(1) 私はふたたびチンワド橋に戻ってきた。(2) 私は不義者たちの魂を見たが、彼らは(死んで)最初の3晩、ゲーティグ界で受けたことのない様な苦しみや惨めさを魂に受けた。(3) 私はスローシュ・アフラウとアードウル神にたずねた「これは誰の魂ですか。」(4) スローシュ・アフラウとアードウル神は答えた「これら不義者の魂は、死んだばかりの不義者の枕元、つまり生命力がなくなった人のところへ駆けつけ、(5) 頭のところに立ってガーサーの章句を唱えた：主オフルマズドよ！私はどの地に行くべきでしょうか⁷。誰に保護を求めるべきでしょうか⁸。(6) その夜、その人にはゲーティグ界で生きる人が経験するのと同じだけの苦しみや不幸が訪れる。(7) そして冷たく悪臭を放つ風が彼を迎える。(8)⁹ その魂には北の方角からの(つまり)悪魔の方角から吹いてくるひどい悪臭を放ち、ゲーティグ界で見たこともない様な風に見える。

⁷ Y. 46.1

⁸ Y. 46.7 の影響で成立。

⁹ TITUS ではこの(8)は分けておらず、この(9)が(8)になっている。

(9) u-š andar ān [ī] wād dīd ān ī xwēš dēn ud kunišn, zan ī jeh <𐬨> rūdag ī pūdag ī pašsixtag ī frāz-šnūg ī abāz-kūn ī akanārag-drēm kū drēm ō drēm paywast ēstād, ciyōn ān ī bazag-āyēntom xrafstar ī rēmantom ud gandagtom. (10) ud pas ōy ruwān ī druwand gōwēd kū tō kē hē kē-m hagrīz az dām ī Ohrmazd ud Ahreman az tō zištтар ud rēmantar ud gandagtar nē dīd. (11) ō ōy gōwēd kū man ham ān ī tō kunišn ī wad ī tō juwān ī dušmenišn ī dušgōwišn ī duškunišn ī dujdēn. (12) kāmāg ud kunišn ī tō rāy ka man zišt ud wadag ud bazag-āyēn ud *rūdag ud pūdag ud dujgand <ud> apērōzgar ud abāg bēš ham ciyōn tō sahēd. (13) ka tō kas dīd kē yazīšn ud drōn ud stāyišn ud namāz ud parīstīšn ī yazadān kard, ud āb ud ātaxš ud gōspand ud urwar ud abārīg weh-dahišnān pahrēxt <ud> pānāgīh kard, tō kāmāg ī Ahreman ud dēwān ud kunišn ī abārōn warzīd. (14) ud ka tō dīd kē dahišn ahlaw-dād sazāgīhā ō wehān ud arzānīgān kard, kē az dūr kē az nazdīk frāz mad aspanj <ud> padīriftārīh kard, ud tis dād, tō penīh kard u-t dar bē bast. (15) ud ka man afranāft būd ham kū wad dāšt ēstād ham, u-t afranāftтар kard ham. (16) ud ka sahmgēn būd ham, u-t sahmgēntар kard ham. (17) ka garzišnīg būd ham, u-t garzišnīgtар kard ham.

(9) (魂は)その風の中で自分のデーヌと行ない、裸で腐って穢れた娼婦を見たが、彼女は膝が飛び出し、尻が引っ込み、粘液に境目がない、つまり粘液と粘液が連なっており、最も不潔で悪臭を放ち、悪事をなすフラフスタル(害獣・害虫)のようであった。(10) そこで不義者の魂は言う「お前は誰だ。オフルマズドとアフレマンの被造物の中でお前ほど醜く不潔で悪臭を放つ者は見たことがない。」(11) 彼に言う「私はあなたの悪い行ないで、悪思・悪語・悪行で、不信心の若者です。(12) あなたの欲望と行ないのために、あなたに見える通り、私は醜く、悪く、悪行に慣れ、裸で腐って悪臭を放ち惨めで人を害するするものです。(13) あなたは人が神々への祭祀とドローンと賛歌と祈りと礼拝を行ない、水や火や家畜や草木やその他の良き被造物を世話し保護しているのを見ながら、アフレマンとデーウ(悪魔)どもの意志と悪行を行なったのです。(14) あなたは人が善人やふさわしいものに恵みや施しをしたり、遠方や近郊から来た人に宿を貸してもてなし、なにがしかを与えるのを見たのに、あなたは欲をだして扉を閉ざしたのです。(15) 私は不信心であった、つまり人は私を悪人だとみなしたが、あなたは私をさらに不信心者にした。(16) 私は恐ろしいものであったが、あなたは私をさらに恐ろしいものにした。(17) 私は不満いっぱいであったが、あなたは私をさらに不満いっぱいにした。

(18) ka pad ān ī abāxtar gyāg nišast ham, u-t abāxtartar *nišāst ham pad ē dušhumat ud pad ē dušhūxt ud pad ē dušhuwaršt ī tō warzīd. (19) dēr-zamān man yazēnd pad ān ī Gannāg Mēnōg dēr-yazišnīh ud dušhampursagīh. (20) ud pas fradom gām frāz burd ān ī druwandān ruwān pad dušhumat, ud dudīgar pad dušhūxt, ud sidīgar pad dušhuwaršt, <ud> cahārom gām ō dušox dwārist.

Chapter 18

(1) ud pas Srōš-ahlaw ud Ādur-yazad ān ī man dast frāz grift ka ē-cand šud ham. (2) pad ān āyēnag sarmāg ud zamag ud huškīh ud gandagīh dīd kē-m hagrīz pad gētīg pad ān āyēnag nē dīd ud nē ašnūd. (3) ud ka frāztar šud ham, u-m dīd aryaud dušox zofr ciyōn ān ī sahmgēntom cāh, <1> pad tangtar bīmgēntar gyāg frōd burd ēstād. (4) pad tārīgīh ēdōn tārīg kē pad dast frāz šāyēd griftan, ud pad gandagīh ēdōn ī har kē-š ān wād pad wēnīg abar šawēd, bē tuxšēd ud bē larzēd ud bē ōftēd. (5) ud ēdōn tang tangīh rāy har kas ēstišn būdan nē šāyēd. (6) ud har kas ēdōn menēd kū tanīhā ham. (7) ud ka sē rōz ud šabān būd, gōwēd kū noh hazār sāl bowandag būd u-m bē nē hilēnd.

(18) 私は北の場所にすわっていたが、あなたの行なった悪思・悪語・悪行のためにあなたは私をさらに北にすわらせた。(19) 長い間、ガンナーグ・メーノグに対する長い祭祀と悪しき会談によって人々は私を祭った。(20)そこで不義者の魂は最初の一步で悪思(界)へ、第2歩で悪語(界)へ、第3歩で悪行(界)へ、第4歩で地獄へ行った。

第 18 章

(1) そしてスローシュ・アフラウとアードゥル神は私の手を取り、私はさらに前へ進んだ。(2) 私は同様にゲーティグ界で一度も見たことも聞いたこともない寒さ、冬、乾き、悪臭を感じた。(3) 私は前に進むと恐ろしい地獄を見たが、それは最も恐ろしい井戸のように深く、下のきわめて狭く怖い場所へと降りていっていた。(4) そこは暗さにおいて手で(闇を)つかめるほど暗く、悪臭のひどさは、その風が鼻に達した人はもがき、震え倒れるほどである。(5) 狭さでは、狭さのゆえに誰も立ってられないほどである。(6) そして誰もが自分は孤独であると思う。(7) 3日 3 晩経って彼は言う「9 千年過ぎたのに私を放してくれない。」

(8) har gyāg kū kemtar xrafstar kōf bālāy
bē ēstēd, ud ō ruwān ī druwandān ēdōn
darrēnd ud jōyēnd <ud> wišōbēnd ciyōn
sag *astag. (9) ud u-m xwārīhā ānōh
andar widārd <ham> Srōš-ahlaw <ī>
hurust <ī> pērōzgar ud Ādur-yazad.

Chapter 19

(1) gyāg-ē frāz mad ham, u-m dīd ruwān ī
mard-ē kē ruwān ciyōn mār-ē ī frasp
homānāg pad nišēm andar šud ud pad
dahān bēron bē āmad ud abārīg mārān ī
was hamāg handām hamē jōyēnd. (2) u-m
pursīd az Srōš-ahlaw ud Ādur-yazad kū
ēn tan cē wināh kard kē ruwān ōwōn
garān pādīfrāh barēd. (3) gowēd
Srōš-ahlaw Ādur-yazad kū ēn ruwān ī ōy
druwand mard kē-š pad gētīg kūn-marz
kard, (4) u-š mard abar xwēš-tan hišt. (5)
nūn ruwān ēdōn garān pādīfrāh barēd.

Chapter 20

(1) gyāg-ē frāz mad ham u-m dīd ruwān ī
zan-ē kē-š rēm ud palīdīh <ī> mardōmān
tašt tašt ō xwardan hamē dād hēnd. (2)
u-m pursīd kū ēn tan cē wināh kard kē
ruwān ōwōn pādīfrāh barēd. (3) gowēd
Srōš-ahlaw ud Ādur-yazad kū ēn ruwān ī
ōy druwand zan kē-š pad daštān nē
pahrēxt ud dādīhā nē dāšt <ud> ō āb ud
ātaxš šud.

(8) いたるところに小さなフラフスタル(害虫)が山ほどおり、犬が骨を(かじるように)不義者の魂を引き裂き、かじり、苦しめる。(9) すらりとして勝利に満ちたスローシュ・アフラウとアードウル神はやすやすと私にそこを通らせた。

第 19 章

(1) 私はある場所に来て、ある男の魂を見たが、その魂には梁のような蛇が下(?)から入って口から出ており、その他多くの蛇が体全体をかじっていた。(2) 私はスローシュ・アフラウとアードウル神にたずねた「このものはどんな罪を犯して、魂がこのようにひどい罰を受けているのですか。」(3) スローシュ・アフラウとアードウル神は言った「これはゲーティグ界で男色を行なった不義者の魂である。(4) 彼は男を自分の体の上にのせた。(5) それで今このように厳しい罰を受けているのである。」

第 20 章

(1) 私はある場所に来て、ある女の魂を見たが、(人が)彼女に人の糞や汚物を食べるように一皿ずつ与えていた。(2) 私はたずねた「このものはどんな罪を犯して、魂がこのように罰を受けているのですか。」(3) スローシュ・アフラウとアードウル神は言った「これは月経の時に身を慎まず、法に従わず、水や火に近づいた不義者の女の魂である。」

Chapter 21

(1) u-m dīd ruwān ī mard-ē kē-š kamāl pōst pahnāy hamē kunēnd, pad garān margīh hamē ōzanēnd. (2) u-m pursīd kū ēn tan cē wināh kard kē ruwān ōwōn pādifrāh barēd. (3) gōwēd Srōš-ahlaw ud Ādur-yazad kū ēn ruwān ī ōy druwand mard kē-š pad gētīg mard-ē <𐬨> ahlaw ōzad.

Chapter 22

(1) u-m dīd ruwān <𐬨> mard-ē kē-š rēm ud daštān ī zanān pad zafar hamē rēzēnd ud frazand-ē abāyišnīg ī xwēš hamē puxt <ud> hamē xward. (2) u-m pursīd kū ēn tan cē wināh kard kē ruwān ōwōn pādifrāh barēd. (3) gōwēd Srōš-ahlaw ud Ādur-yazad kū ēn ruwān ī ōy druwand mard kē-š pad gētīg daštān-marz kard. (4) ud ast ī har ēw-bār wināh pānzdah ud nēm tanāpuhr.

Chapter 23

(1) u-m dīd ruwān ī mard-ē kē az gursagīh ud tišnagīh wāng hamē kard kū bē mīram. (2) u-š ān ī xwēš mōy ud rēš hamē kand ud xōn hamē xward ud kaf pad dahān hamē abgand. (3) u-m pursīd kū ēn tan cē wināh kard kē ruwān ōwōn pādifrāh barēd.

第 21 章

(1) 私はある男の魂を見たが、彼の頭の皮はたえず広げられ、ひどい殺され方で殺されていた。(2) 私はたずねた「このものはどんな罪を犯して、魂がこのような罰を受けているのですか。」(3) スローシュ・アフ라우とアードウル神は言った「これはゲーティグ界で義者を殺した不義者の魂である。」

第 22 章

(1) 私はある男の魂を見たが、彼の口にはたえず膿(うみ)や女の月経の血が注がれ、自分のかわいい子供を煮て食べていた。(2) 私はたずねた「このものはどんな罪を犯して、魂がこのような罰を受けているのですか。」(3) スローシュ・アフ라우とアードウル神は言った「これはゲーティグ界で月経中の女と性交した不義者の魂で、(4) 1 度行なうたびに 15.5 タナープフル¹⁰の罪である。」

第 23 章

(1) 私はある男の魂を見たが、彼は飢えと渇きから「もう死にそうだ！」と泣いていた。(2) 彼は自分の髪の毛やひげを引き抜き、血を飲み、口に泡を吹いていた。(3) 私はたずねた「このものはどんな罪を犯して、魂がこのような罰を受けているのですか。」

¹⁰ 最も重い罪名。

(4) gōwēd Srōš-ahlaw ud Ādur-yazad kū ēn ruwān ī ōy druwand mard kē-š pad gētīg Hordād ud Amurdād, āb ud urwar drāyān jūd ud adādīhā xward ud wāz nē dāšt ud pad wināhgārīh yašt nē kard. (5) u-š Hordād āb ud Amurdād urwar ēdōn tarīh būd. (6) nūn ēn ruwān ēdōn garān pādīfrāh abāyēd burd.

Chapter 24

(1) u-m dīd ruwān ī zan-ē kē pad pestān ō dušox āguxt ēstād u-š xrafstarān hamāg tan ī ōy jōyēnd. (2) u-m pursīd kū ēn tan cē wināh kard kē ruwān ōwōn pādīfrāh barēd. (3) gōwēd Srōš-ahlaw ud Ādur-yazad kū ēn ruwān ī ōy druwand zan kē-š pad gētīg šōy ī xwēš hišt ud tan ō mard ī kasān dād u-š rōspīgīh kard.

Chapter 25

(1) u-m dīd ruwān ī mard-ē cand ud zan-ē cand kē-šān xrafstar pāy ud gardan ud mayān hamē jūd ud ēk az dīd hamē wizārd. (2) u-m pursīd kū ēn tanān cē wināh kard kē ruwān ōwōn pādīfrāh barēd.

(4) スローシュ・アフラウとアードウル神は言った「これはゲーティグ界でホルダードとアムルダード¹¹、つまり水と草木を無駄話をしながらむさぼり、規則に反して食べ、ワーズ(祈り)を行なわず、罪深いことに祭祀を行なわなかった不義者の魂である。(5) 彼はホルダードつまり水とアムルダードつまり草木をこのように軽んじた。(6) 今やこの魂はこのように重い罰を受けなければならない。」

第 24 章

(1) 私はある女の魂を見たが、彼女は胸から地獄につるされており、フラフスタル(害虫)が彼女の体中をかじっていた。(2) 私はたずねた「このものはどんな罪を犯して、魂がこのように罰を受けているのですか。」(3) スローシュ・アフラウとアードウル神は言った「これはゲーティグ界で自分の夫を捨て、他の男に身をまかせて、売春を行なった不義者の女の魂である。」

第 25 章

(1) 私は何人かの男と何人かの女の魂を見たが、フラフスタル(害虫)が彼らの足や首や腰をかじっており、互いにバラバラにしていた。(2) 私はたずねた「このものはどんな罪を犯して、魂がこのように罰を受けているのですか。」

¹¹ ホルダードは水の守護神。アムルダードは草木の守護神。

(3) gōwēd Srōš-ahlaw ud Ādur-yazad kū
ēn ruwān ī awēšān druwandān kē-šān pad
gētīg ēw-mōg-dwārišnīh kard <ud>
wišād-*dwārišnīh ud az-pāy-*mēzišnīh
ud abārīg dēw-ēzagīh kard.

Chapter 26

(1) u-m dīd ruwān ī zan-ē kē-š uzwān pad
gardan hamē kešīd ud az andarwāy āwēxt
ēstād. (2) u-m pursīd kū ēn ruwān ān ī kē.
(3) gōwēd Srōš-ahlaw ud Ādur-yazad kū
ēn ruwān ī ōy druwand zan kē pad gētīg
šōy ud sālār ī xwēš tar mēnīd <ud> nifrīn
kard ud dušnām dād ud dād-passoxīh
kard.

Chapter 27

(1) u-m dīd ruwān ī mard-ē kē pad kabīz
ud dōlag xāk ud xākistar hamē
paymāyēnd, ō xwardan hamē dahēnd. (2)
u-m pursīd kū ēn tan cē wināh kard kē
ruwān ōwōn pādīfrāh barēd. (3) gōwēd
Srōš-ahlaw ud Ādur-yazad kū ēn ruwān ī
ōy druwand mard kē-š pad gētīg kabīz ud
dōlag ud sang ud handāzag nē rāst dāšt,
āb ō may gumēxt ud xāk ō jōrdā kard ud
pad wahāg ī garān ō mardōmān frōxt ud
az wehān tis duzdīd ud appurd.

(3) スローシュ・アフラウとアードウル神は
言った「これはゲーティグ界で片足だ
け靴をはいて歩いたり、帯を締めずに歩
いたり、立ったまま小便をしたり、その他
の邪教の行為を行なった不義者の魂で
ある。」

第 26 章

(1) 私はある女の魂を見たが、彼女の舌
は首まで引き伸ばされ、宙づりにされて
いた。(2) 私はたずねた「この魂は誰の
のですか。」(3) スローシュ・アフラウと
アードウル神は言った「これはゲーティ
グ界で自分の夫や主人を軽蔑し、呪い、
悪口を言い、自分を正当化して口答えを
した不義者の女の魂である。」

第 27 章

(1) 私はある男の魂を見たが、彼に人が
カビーズやドーラグの単位で土や灰を測
って食べるように与えていた。(2) 私はた
ずねた「このものはどんな罪を犯して、魂
がこのような罰を受けているのですか。」
(3) スローシュ・アフラウとアードウル神は
言った「これはゲーティグ界でカビー
ズやドーラグ、重さや分量を正しく用い
ず、酒に水を混ぜたり、穀物に土を混ぜ
て人々に高値で売りつけ、良き人々から
ものを奪い盗んだ不義者の魂である。」

Chapter 28

(1) u-m dīd ruwān ī mard-ē kē-š andarwāy dāšt. (2) u-š panjāh dēw pad mār ī *šēbāg pēš ud pas hamē zanēnd. (3) u-m pursīd kū ēn tan cē wināh kard kē ruwān ōwōn pādīfrāh barēd. (4) gōwēd Srōš-ahlaw ud Ādur-yazad kū ēn ruwān ī ōy druwand mard kē-š pad gētīg dušpādixšāyīh kard ud pad mardōmān anāmurz ud zadār ud zaxm ud pādīfrāh *āyēn-āyēnīhā kard.

Chapter 29

(1) u-m dīd ruwān ī mard-ē kē uzwān pad zafar bērōn hišt ud xrafstarān hamē jūd. (2) u-m pursīd kū ēn tan cē wināh kard kē ruwān ōwōn pādīfrāh barēd. (3) gōwēd Srōš-ahlaw ud Ādur-yazad kū ēn ruwān ī ōy druwand mard kē-š pad gētīg spazgīh kard ud mardōmān ēk abāg did pahikāft. (4) u-š ruwān pad pas ō dušox hamē dwārist.

Chapter 30

(1) u-m dīd ruwān ī mard-ē kē handām ēk az did hamē škenēnd <ud> wizārēnd. (2) u-m pursīd kū ēn tan cē wināh kard kē ōwōn pādīfrāh barēd. (3) gōwēd Srōš-ahlaw ud Ādur-yazad kū ēn ruwān ī ōy druwand mard kē-š pad gētīg kušīšn ī gāwān ud gōspandān <ud> abārīg cahār-pāyān adādīhā was kard.

第 28 章

(1) 私は中空が支えている男の魂を見た。(2) そして彼を 50 匹のデーウ(悪魔)が蛇で前から後ろから襲っていた。(3) 私はたずねた「このものはどんな罪を犯して、魂がこのような罰を受けているのですか。」(4) スローシュ・アフラウとアードウル神は言った「これはゲーティグ界で悪政を行ない、人々に対して無慈悲でひどい仕打ちをし、傷つけ、様々な(?)罰をあたえた不義者の魂である。」

第 29 章

(1) 私は舌を口の外に出し、それをフラフスタル(害虫)がかじっている男の魂を見た。(2) 私はたずねた「このものはどんな罪を犯して、魂がこのような罰を受けているのですか。」(3) スローシュ・アフラウとアードウル神は言った「これはゲーティグ界で人を中傷し、人々を互いに対立させた不義者の魂である。(4) 彼の魂はその後地獄へ行った。」

第 30 章

(1) 私は体が互いに切り離され、バラバラにされている男の魂を見た。(2) 私はたずねた「このものはどんな罪を犯して、魂がこのような罰を受けているのですか。」(3) スローシュ・アフラウとアードウル神は言った「これはゲーティグ界で決まりに反して牛や羊やその他の4つ足の生きものをたくさん殺した不義者の魂である。」

Chapter 31

(1) u-m dīd ruwān ī mard-ē kē sar tā pāy škēnjag abar nihād ēstād ud hazār dēw azabar frāz kōft ud pad garān anāgīh ud saxtīh hamē zad. (2) u-m pursīd kū ēn tan cē wināh kard. (3) gōwēd Srōš-ahlaw ud Ādur-yazad kū ēn ruwān ī ōy druwand mard kē-š pad gētīg xwāstag ī was gird kard ud xwad nē xward ud ō wehān nē dād ud bahr nē kard ud pad hambār dāšt.

Chapter 32

(1) u-m dīd ruwān ī ajgahān mard-ē <1> Dawāns xwānd hēnd kē hamāg tan xrafstar hamē jūd ud pāy-ē ī dašn ī ōy nē hamē jūd. (2) u-m pursīd kū ēn tan cē wināh kard. (3) gōwēd Srōš-ahlaw ud Ādur-yazad kū ēn ruwān ī Dawāns ī ajgahān kē pad gētīg būd. (4) hagrīz ēc kār ī nēk kard, bē pad ēn pāy-ē ī dašn dastag-ē giyāh ō pēš ī gāw ī warzāg abgand ēstād.

Chapter 33

(1) u-m dīd ruwān ī mard-ē kē uzwān kirm hamē jūd. (2) u-m pursīd kū ēn tan cē wināh kard. (3) gōwēd Srōš-ahlaw ud Ādur-yazad kū ēn ruwān ī ōy druwand mard kē-š pad gētīg zūr ud drōw was guft ud zyān ud wizend pad dāmān aziš būd.

第 31 章

(1) 私はある男の魂を見たが、彼には頭から足まで重しが置かれ、1000 匹のデーウ(悪魔)が上から押さえつけ、ひどい苦しみや痛みを与えている男の魂を見た。(2)私はたずねた「このものはどんな罪を犯したのですか。」(3) スローシュ・アフ라우とアードウル神は言った「これはゲーティグ界で多くの財をなしたが、自身で消費せず、良き人々にも与えたり配ったりず、貯めこんだ不義者の魂である。」

第 32 章

(1) 私はある怠け者の男の魂を見たが、彼はダワースと呼ばれ、体中をフラフスタル(害虫)がかじっていたが右足だけはかじっていなかった。(2)私はたずねた「このものはどんな罪を犯したのですか。」(3) スローシュ・アフ라우とアードウル神は言った「これはゲーティグ界で怠け者のダワースの魂である。(4)彼は一度も良い仕事をしたことがないが、この右足は役牛の前に乾草の束を投げたのである。」

第 33 章

(1) 私は舌が虫に食べられている男の魂を見た。(2)私はたずねた「このものはどんな罪を犯したのですか。」(3) スローシュ・アフ라우とアードウル神は言った「これはゲーティグ界で嘘や偽りをたくさん言い、被造物に損害や被害を与えた不義者の魂である。」

Chapter 34

(1) u-m dīd ruwān ī zan-ē kē xrafstarān hamāg tan hamē jūd. (2) u-m pursīd kū ēn tan cē wināh kard. (3) gōwēnd Srōš-ahlaw ud Ādur-yazad kū ēn ruwān ī ōy druwand zan kē-š pad gētīg az gēs ud *mōy abar ātaxš wizārd, ud mōy ud spiš ud rišk abar ātaxš abgand ud ātaxš azēr <pad> tan andar nihād ud tan ī xwēš pad ātaxš dāšt.

Chapter 35

(1) u-m dīd ruwān ī zan-ē kē-š nasā ī xwēš pad dandān hamē rišt ud hamē xward. (2) u-m pursīd kū ēn ruwān ī kē. (3) gōwēnd Srōš-ahlaw ud Ādur-yazad kū ēn ruwān ī ōy druwand zan kē-š pad gētīg jādūgīh kard.

Chapter 36

(1) u-m dīd ruwān ī mard-ē kē andar dušox pad āyēnag ī mār-ē ī cand stūn-ē bē ēstād, (2) u-š sar ō sar ī mardōmān ud abārīg tan ō mār homānāg būd. (3) u-m pursīd kū ēn tan cē wināh kard. (4) gōwēnd Srōš-ahlaw ud Ādur-yazad kū ēn ruwān ī ōy druwand mard kē-š pad gētīg ahlomōyīh kard. u-š andar dušox <pad> mār-kirbīh dwārist.

第 34 章

(1) 私はフラフスタル(害虫)が体中を食べている女の魂を見た。(2)私はたずねた「このものはどんな罪を犯したのですか。」(3) スローシュ・アフラウとアードウル神は言った「これはゲーティグ界で髪の毛を火の上でとき、毛やシラミやシラミの卵を火に投げ込み、火を体の下に置いたり、自分の体を火の上で保ったりした不義者の女の魂である。」

第 35 章

(1) 私は歯で(?)¹²自分の死体をなめて食べている女の魂を見た。(2)私はたずねた「これは誰の魂ですか。」(3) スローシュ・アフラウとアードウル神は言った「これはゲーティグ界で魔術を行なった不義者の女の魂である。」

第 36 章

(1) 私はある男の魂を見たが、彼は地獄で蛇のように柱として(?)立っており、(2) 彼の頭は人間の頭に、体のその他の部分は蛇に似ていた。(3)私はたずねた「このものはどんな罪を犯したのですか。」(4) スローシュ・アフラウとアードウル神は言った「これはゲーティグ界で異教を信じた不義者の魂である。彼は蛇の姿で地獄へ行った。」

¹² 正しくは uzwān「舌(で)」とあるべきか。

Chapter 37

(1) u-m dīd ruwān ī mardōm-ē cand ud zan-ē cand kē-šān nigūnsār andar dušox āguxt ēstād. (2) u-šān hamāg tan mār ud gazdum ud abārīg xrafstarān hamē jūd. (3) u-m pursīd kū ēn ruwān ī kadām mardōmān hēnd. (4) gōwēd Srōš-ahlaw ud Ādur-yazad kū ēn ruwān ī awēšān mardōmān hēnd kē-šān pad gētīg āb ud ātaxš nē pahrēxt ud rēmanīh ō āb ud ātaxš burd ud pad nigerišn ātaxš ōzad.

Chapter 38

(1) u-m dīd ruwān ī mard-ē kē gōšt ud nasā ī mardōmān abāg xōn ud rēm ud abārīg rēmanīh ud gandagīh ō xwardan hamē dahēnd. (2) u-m pursīd kū ēn tan cē wināh kard. (3) gōwēd Srōš-ahlaw ud Ādur-yazad kū ēn ruwān ī ōy druwand mard kē-š pad gētīg hixr ud nasā ō āb ud ātaxš ud tan ī xwēš ud ān-iz ī mardōmān burd, ud hamwār ēk-bar ud rēman būd u-š pad pixag nē šust.

Chapter 39

(1) u-m dīd ruwān ī mard-ē kē pōst ud gōšt ī mardōmān hamē xward. (2) u-m pursīd kū ēn ān ī kē ruwān. (3) gōwēnd Srōš-ahlaw Ādur-yazad kū ēn ruwān ī ōy druwand mard kē-š pad gētīg *mizd ī *mizdwarān ud bahr ī bahrwarān abāz grift. (4) ud nūn ruwān garān pādifrāh abāyēd burdan.

第 37 章

(1) 私は何人かの男と何人かの女の魂を見たが、彼らは地獄へ逆さづりにされており、(2)彼らの体中を蛇やサソリやその他のフラフスタル(害虫)がかじっていた。(3)私はたずねた「これはどんな人々の魂ですか。」(4) スローシュ・アフ라우とアードウル神は言った「これはゲーティグ界で水と火の世話をせず、汚れを水や火に投げ込み、意図的に火を殺した(消した)ものたちの魂である。」

第 38 章

(1) 私はある男の魂を見たが、彼は人間の肉や死体を血や汚れやその他の汚物や腐ったものとともに食べるように与えられていた。(2)私はたずねた「このものはどんな罪を犯したのですか。」(3) スローシュ・アフ라우とアードウル神は言った「これはゲーティグ界で糞尿や死体を水や火、自身の体や人々の体に混ぜ、常に一人で汚れており、清めの洗浄をしなかった不義者の魂である。」

第 39 章

(1) 私は人間の皮や肉を食べている男の魂を見た。(2)私はたずねた「これは誰の魂ですか。」(3) スローシュ・アフ라우とアードウル神は言った「これはゲーティグ界で労働者の賃金や仲間の分け前を横取りした不義者の魂である。(4)そこで今その魂は重い罰を受けなければならない。」

Chapter 40

(1) u-m dīd ruwān ī mard-ē kē-š kōf-ē pad pušt hamē kešīd. (2) u-š andar wafr ud sarmāg ān kōf abar pušt dāšt. (3) u-m pursīd kū ēn tan cē wināh kard. (4) gōwēnd Srōš-ahlaw ud Ādur-yazad kū ēn ruwān ī ōy druwand mard kē-š pad gētīg zūr ud arāst saxwan ī abēsūd abar mardōmān was guft. (5) u-š nūn ruwān ōwōn garān pazd <ud> pādīfrāh hamē barēd.

Chapter 41

(1) u-m dīd ruwān ī mard-ē kē gūh ud nasā ud rēmanīh xwardan dahēnd, <ud> dēwān pad sang ud kudām hamē kōbēnd. (2) u-m pursīd kū ēn tan cē wināh kard kē ruwān ōwōn garān pādīfrāh barēd. (3) gōwēd Srōš-ahlaw ud Ādur-yazad kū ēn ruwān ī ōy druwand mardōm kē ō garm-ābag ī was šud hēnd, (4) u-šān hixr ud nasā ō āb ud ātaxš ud zamīg burd, ahlaw andar šud ud druwand bēron āmad hēnd.

Chapter 42

(1) u-m dīd ruwān ī mardōm ē-cand kē griyēnd ud brāmēnd <ud> wāng hamē kunēnd. (2) u-m pursīd kū ēn kadām mardōm hēnd. (3) gōwēd Srōš-ahlaw ud Ādur-yazad kū ēn ruwān ī awēšān hēnd kē-šān pidar andar mādar kard, ud ka bē zād hēnd, pidar abar nē padīrift, ud nūn garzišn az pidar hamē kunēnd.

第 40 章

(1) 私は背中に山を背負っている男の魂を見た。(2)彼は雪と寒さの中で山を背負っていた。(3)私はたずねた「このものはどんな罪を犯したのですか。」(4) スローシュ・アフラウとアードウル神は言った「これはゲーティグ界で人々に嘘や無益で不実なことばをたくさん語った不義者の魂である。(5)そこで今その魂はどのように重い仕置き、罰を受けているのである。」

第 41 章

(1) 私はある男の魂を見たが、人は糞尿や死体や汚物を彼に食べるように与え、デーウ(悪魔)どもは石や土の塊で彼を打っていた。(2)私はたずねた「このものはどんな罪を犯して、魂がこのようにひどい罰を受けているのですか。」(3) スローシュ・アフラウとアードウル神は言った「これはしばしば風呂屋に行き、(4)汚物や死体を水や火や大地に混ぜ、(そのため)義者として中に入っても不義者として出てくることになった不義者の魂である。」

第 42 章

(1) 私は嘆き悲しみ泣いている何人かの人の魂を見た。(2)私はたずねた「このものはどんな人々ですか。」(3) スローシュ・アフラウとアードウル神は言った「これは次の者たちの魂である、すなわち(確かに)父は母の胎内に彼らを宿らせたのだが、彼らが生まれたとき、父は認知せず、今彼らは父に懇願しているのである。」

Chapter 43

(1) u-m dīd ruwān ī mard-ē kē aburnāyag ē-cand andar pāy ōbast ud hamē wāng kard ud dēwān ciyōn sag homānāg andar hamē ōftēnd ud hamē darrēnd. (2) u-m pursīd kū ēn tan cē wināh kard kē ruwān ōwōn garān pādifrāh barēd. (3) gōwēd Srōš-ahlaw ud Ādur-yazad kū ēn ruwān ī ōy druwand mard kē-š pad gētīg aburnāyag ī xwēš nē padīrift.

Chapter 44

(1) u-m dīd ruwān ī zan-ē kē pad pestān ī xwēš kōf-ē hamē kand, u-š abar sar sang-ē ī āsyāb rist homānāg hamē dāšt. (2) u-m pursīd kū ēn tan cē wināh kard kē ruwān ōwōn garān pādifrāh barēd. (3) gōwēd Srōš-ahlaw ud Ādur-yazad kū ēn ruwān ī ōy druwand zan kē-š pad gētīg kōdak ī xwēš nasā ud tabāh kard ud bē abgand.

Chapter 45

(1) u-m dīd ruwān ī mard-ē kē-š kirm hamāg handām hamē jūd. (2) u-m pursīd kū ēn tan cē wināh kard. (3) gōwēd Srōš-ahlaw ud Ādur-yazad kū ēn ruwān ī ōy druwand mard kē-š pad gētīg zūr-gugāyīh kard ud xwāstag az wehān appurd ud ō wattarān dād.

第 43 章

(1) 私はある男の魂を見たが、彼の足元に何人かの子供が倒れて泣いており、犬のようにデーウ(悪魔)が襲いかかって体を引き裂いていた。(2)私はたずねた「このものはどんな罪を犯して、魂がこのようなひどい罰を受けているのですか。」(3) スローシュ・アフ라우とアードウル神は言った「これはゲーティグ界で自分の子を認知しなかった不義者の魂である。」

第 44 章

(1) 私はある女の魂を見たが、彼女は自分の胸で山を掘っており、頭の上に帽子(?)¹³のようにひき臼を載せていた。(2)私はたずねた「このものはどんな罪を犯して、魂がこのようなひどい罰を受けているのですか。」(3) スローシュ・アフ라우とアードウル神は言った「これはゲーティグ界で自分の子を殺して捨てた不義者の女の魂である。」

第 45 章

(1) 私は体中を虫がかじっている男の魂を見た。(2)私はたずねた「このものはどんな罪を犯したのですか。」(3) スローシュ・アフ라우とアードウル神は言った「これはゲーティグ界で嘘の証言をし、良き人々から財産を奪い、悪人に渡した不義者の魂である。」

¹³ Haug & West の訳。原文の rist は「死体」の意味。

Chapter 46

(1) u-m dīd ruwān ī mard-ē kē mastarg <I> mardōmān pad dast dārēd ud mazg hamē xwarēd. (2) u-m pursīd kū ēn tan cē wināh kard. (3) gōwēd Srōš-ahlaw ud Ādur-yazad kū ēn ruwān ī ōy druwand mard kē-š pad gētīg xwāstag nē az frārōnīh bē az tis ī kasān duzdīd, (4) u-š xwad pad dušmenān hišt ud xwad ēw-tāg pad dušox abāyēd būd.

Chapter 47

(1) u-m dīd was mardōm kē-šān sar ud rēš awestardag ud gōnag zard ud hamāg tan pūdag ud xrafstar hamē raft. (2) u-m pursīd kū ēn kē ud kadām hēnd. (3) gōwēd Srōš-ahlaw ud Ādur-yazad kū ēn ruwān ī awēšān mardōmān kē-šān pad gētīg ahlomōy ī frēftār būd hēnd ud mardōmān hamē murnjēnīd ud az dād ī wehīh bē ō dād ī wattarīh āwurd ud was kēš ud wurrōyišn ī abārōn andar gēhān rawāg kard.

Chapter 48

(1) u-m dīd ruwān ī mard-ē kē-š dēwān ciyōn sag homānāg hamē darrēnd. (2) ōy mard nān ō sagān dahēd, ud nē xwarēnd ud war pāy aškomb ud rān ī ān mard hamē xwarēnd. (3) u-m pursīd kū ēn tan cē wināh kard kē ruwān ōwōn garān pādīfrāh barēd. (4) gōwēd Srōš-ahlaw ud Ādur-yazad kū ēn ruwān ī ōy druwand mardōm kē-š pad gētīg sag <I> šubānān ud mānbānān xwarišn abāz dāšt ayāb zad ud ōzad.

第 46 章

(1) 私は人間の頭を手にもち脳みそを食べている男の魂を見た。(2)私はたずねた「このものはどんな罪を犯したのですか。」(3) スローシュ・アフ라우とアードウル神は言った「これはゲーティグ界で財産を正義によって(貯めたの)ではなく、他人のものを盗み、(4)自分で敵に渡し、(そのため)自身は一人で地獄にいないなければならない不義者の魂である。」

第 47 章

(1) 私は頭(の毛)とひげが剃られ、色が黄色で、体中が腐っており、(そこを)フラフスタル(害虫)が動き回っている人たち(の魂)を見た。(2)私はたずねた「これは誰でどのような人ですか。」(3) スローシュ・アフ라우とアードウル神は言った「これは次のような人々の魂である、すなわち彼らはゲーティグ界で人をだます異教徒で、いつも人々を苦しめ、良き人々の法から悪人の法へと(人々を)導き、多くの悪しき信仰、教えを世界に広めた。」

第 48 章

(1) 私はデーウ(悪魔)どもが犬のように(その体を)引き裂いている男の魂を見た。(2) その男は犬にパンを与えていたが、犬は食わず、その男の胸、足、腹、腿を食べていた。(3)私はたずねた「このものはどんな罪を犯してこのように重い罰を受けているのですか。」(4) スローシュ・アフ라우とアードウル神は言った「これはゲーティグ界で牧羊犬や番犬にえさを与えなかったり、犬を叩いたり、殺したりした不義者の魂である。」

Chapter 49

(1) u-m dīd ruwān ī mard-ē cand kē-šān gūh ud hixr ud nasā ud rēmanīh ī mardōmān hamē jūd, ud dēwān sang kand ud az pas hamē hand<ā>xtand. (2) u-šān kōf-ē pad pušt hamē kešīd ud kešīdan nē tuwānist. (3) u-m pursīd kū ēn tan cē wināh kard kē ruwān ōwōn garān pādīfrāh barēd. (4) gōwēd Srōš-ahlaw ud Ādur-yazad kū ēn ruwān ī awēšān druwandān kē-šān pad gētīg zamīg tarāzēnīd ud drōw tarāzēnīd ud was mardōm abēbun ud abēbar kard, ud ō niyāz ud driyōšīh mad hēnd ud xarāj ī garān hamē abāyēd dādan.

Chapter 50

(1) u-m dīd ruwān ī mard-ē kē kōf-ē pad angust ud nāxun hamē kand ud dēwān az pas pad mār ī š<ē>bāg hamē zad, nihēb(?) hamē kard. (2) u-m pursīd kū ēn tan cē wināh kard. (3) gōwēd Srōš-ahlaw ud Ādur-yazad kū ēn ruwān ī ōy druwand mard kē-š pad gētīg sāmān *ud wimand ī kasān spōxt ud pad ān ī xwēš kard.

第 49 章

(1) 私は何人かの男たちの魂を見たが、彼らは人間の糞尿や汚物や死体や汚れものを食べており、デーウ(悪魔)どもが石を掘り出して後ろから投げつけていた。(2) その男たちは山を背中に載せて引こうとしていたが引くことができなかった。(3)私はたずねた「このものはどんな罪を犯して魂がこのような重い罰を受けているのですか。」(4) スローシュ・アフラウとアードウル神は言った「これは次のような不義者どもの魂である、すなわち彼らはゲーティグ界で土地を測ったが、偽って測り、多くの人々の不動産や用益権を奪って(そのため)その人々は困苦、貧窮に陥り、重い税を払うことになったのである。」

第 50 章

(1) 私は、指と爪で山を掘っており、デーウ(悪魔)どもが後ろから毒蛇で彼を打ち、鞭で打っている(?)男の魂を見た。(2) 私はたずねた「このものはどんな罪を犯したのですか。」(3) スローシュ・アフラウとアードウル神は言った「これはゲーティグ界で他人の境界や境を犯して自分のものとした不義者の魂である。」

Chapter 51

(1) u-m dīd ruwān ī mard-ē kē pad šānag ī āhanēn gōšt az tan hamē kešīd, ō xwardan hamē dād. (2) u-m pursīd kū ēn tan cē wināh kard kē ruwān ōwōn pādīfrāh barēd. (3) gōwēd Srōš-ahlaw ud Ādur-yazad kū ēn ruwān ī ōy druwand mard kē-š pad gētīg zēnhār ī drōw abāg mardōmān kard.

Chapter 52

(1) u-m dīd ruwān ī mard-ē kē *pad-iz [ī] š<ē>bāg tigr ud sang ud kudām hamē spurdēnd. (2) u-m pursīd kū ēn tan cē wināh kard. (3) gōwēd Srōš-ahlaw ud Ādur-yazad kū ēn ruwān ī ōy druwand mard kē pad gētīg mihr-drōz ī was kard, ud mihr druxt abāg ahlawān ud abāg druwandān, cē har dō mihr ast ham abar ahlawān ud ham abar druwandān.

Chapter 53

(1) ud pas Srōš-ahlaw ud Ādur-yazad dast ī man frāz grift ud man pad Cagād ī *Dāidīg, azēr ī Cinwad-puhl andar wiyābān-ē burd, ud mayān ī ān wiyābān azēr ī Cinwad-puhl andar zamīg dušox nimūd. (2) Ahreman ud dēwān ud druzān ud abārīg was ruwān ī druwandān az ān gyāg garzišn ud wāng <ī> ān āmad ī-m pad ēd dāšt kū haft kišwar zamīg candēnd.

第 51 章

(1) 私は鉄の櫛で体から肉をそぎ、(自分が)食べるためにあたえている男の魂を見た。(2)私はたずねた「このものはどんな罪を犯してこのように罰を受けているのですか。」(3) スローシュ・アフラウとアードゥル神は言った「これはゲーティグ界で人々に対し嘘の保護(預かり)をした不義者の魂である。」

第 52 章

(1) 私は毒蛇と矢と石と土塊で押しつぶされている男の魂を見た。(2)私はたずねた「このものはどんな罪を犯したのですか。」(3) スローシュ・アフラウとアードゥル神は言った「これはゲーティグ界で多くの契約違反をした不義者の魂である。彼らは義者に対しても不義者に対しても契約をやぶった。なぜなら義者との契約も不義者との契約もどちらも契約であるから。」

第 53 章

(1) そこでスローシュ・アフラウとアードゥル神は私の手を取って私をチャガード・イー・ダーイディグ(法の峰)へ、チンワド橋の下の荒れ野へ連れていき、チンワド橋の下の荒れ野の真ん中で地下の地獄を見せた。(2)アフレマンとデーウ(悪魔)どもやドルズ(小魔)どもやその他多くの不義者どもの魂の嘆きや泣き声がその場所から聞こえてきて、私は7州(全世界)の大地が揺れていると思った。

(3) *ka<-m> ān wāng ud garzišn ašnūd, tarsīd ham, u-m ō Srōš-ahlaw ud Ādur-yazad xwāhišn kard kū-m ēdar mā barēd ud abāz wardēd. (4) ud pas Srōš-ahlaw ud Ādur-yazad ō man guft kū mā tars cē tō rāy hagrīz az ēdar bīm nē bawēd. ud az pēš šud Srōš-ahlaw ud Ādur-yazad ud az pas abēbīmīhā man Ardā Wirāz frāz ō ān ī tomīg dušox andarōntar šud ham.

Chapter 54

(1) u-m dīd ān ī sējōmand ī bīmgēn ī sahmgēn ī was-dard ī purr-anāgīh ī gandag <1> tārtom dušox. (2) ud pas handēšīd ham ēdōn sahist ciyōn cāh-ē kē hazār wāz ō bun nē rasēd. (3) ud ka hamāg ēzm ī andar gēhān ast hamāg andar gandagtom ī tomīg dušox abar ō ātaxš nihēnd, hagrīz bōy nē dahēd. (4) ud did-iz az gōš tā cašm ud cand buš ī asp-ē abar mōy dārēd ōwōn was marag ruwān ī druwandān andar ēstēnd ud ēk ō ōy did nē wēnēnd ud wāng nē ašnawēnd. (5) har kas pad ēd dārēd kū tanīhā ham. (6) u-šān *tomīh *ud tārīgīh ud gandagīh ud bīmgēnīh *ud zaxm ud pādīfrāh ī gōnag gōnag ī dušox kū kē ē rōz pad dušox bawēd, wāng kunēd kū *ahanūz nē bowandag ān 9000 sāl ka-mān az ēn dušox abar nē hilēnd.

(3) 私はその泣き声や嘆きを聞くと恐ろしくなってスローシュ・アフラウとアードウル神に懇願した「私をこんなところに連れてこないではやく帰してください。」(4)そこでスローシュ・アフラウとアードウル神は私に言った「恐れることはない。なぜならあなたにはここでは決して恐れは来ないでしょう。」そこでスローシュ・アフラウとアードウル神は先に立って進み、その後から私アルダー・ウィラーズは何の恐れもなく真っ暗な中側の地獄の中へ足を踏み出した。

第 54 章

(1) 私は恐ろしくて不気味で怖く、多くの痛みがあり、苦しみに満ち、悪臭を放ち最も暗い地獄を見た。(2)そこで私は思った「これは千尋(ひろ)でも底に達しない井戸のようだ。(3)ものすごく臭くて暗い地獄では世の中にあるだけの薪を全部火にくべても、決して芳香は出ないだろう。(4)さらに、耳から目まで(ほど近くに、また)馬のたてがみの毛ほど多く不義者の魂がいても、彼らは互いに他の魂が見えず、泣き声も聞こえない。(5)誰もが自分一人だと感じる。(6)彼らには暗黒と闇と悪臭と恐怖と地獄の様々な責め苦と罰は(これほどひどかったので)1 日でも地獄にいたものは『この地獄から我らを解放してくれる 9000 年(目)はまだ終わらないのか』と泣き叫ぶ。」

Chapter 55

(1) ēg-im dīd ruwān ī druwandān kē-šān pādīfrāh ī gōnag gōnag ciyōn wafr snēxr ud sarmāg ī saxt ud garmāg ī ātaxš ī tēz-sōzāg ud dujgandagīh ud sang ud xākistar <ud> tagarg ud wārān ud abārīg was anāgīh, pad ān bīmgēn tārīg gyāg frōd murd, zaxm ud pādīfrāh hamē barēnd. (2) u-m pursīd kū ēn tan cē wināh kard kē ruwān ōwōn garān pādīfrāh barēd. (3) gōwēd Srōš-ahlaw ud Ādur-yazad kū ēn ruwān ī ōy druwand mardōm kē-šān pad gētīg wināh ī marg-arzān was kard, ud ātaxš ī Wahrāmān afs<ā>rd, ud puhl ī rōd ī <n>āwdāg kand, ud zūr ud arāst guft, ud zūr-gugāyīh ī was dād. (4) u-šān kāmāg <ī> apādixšāyīh ud āzwarīh ud penīh ud waranīh ud xēšm ud areškanīh rāy abēwināh mardōm ī ahlaw ōzad, ud was frēftārīhā raft hēnd. (5) nūn ruwān ōwōn garān zaxm ud pādīfrāh abāyēd burdan.

Chapter 56

(1) ēg-im dīd ruwān ī awēšān kē-šān mārān gazīd ud hamē jūd. (2) u-m pursīd kū awēšān ān ī kē ruwānān. (3) gōwēd Srōš-ahlaw ud Ādur-yazad kū ēn ruwān ī awēšān druwandān kē-šān pad gētīg pad yazadān ud dēn nakkīrā būd hēnd.

第 55 章

(1) 私は不義者たちの魂を見たが、彼らは様々な罰、たとえば雪、厳しい寒さ、燃え盛る火の熱、悪臭、石、灰、雹(ひょう)、雨、その他多くの苦しみを与えられ、その恐ろしい暗い場所で死んだり、責め苦や罰を受けたりしていた。(2)私はたずねた「このものはどんな罪を犯して魂がこのような重い罰を受けているのですか。」(3)スローシュ・アフラウとアードゥル神は言った「これは次のような不義者たちの魂である、すなわち彼らはゲーティーク界で死罪に当たる罪を多く犯し、ワフラム火を消し、航行可能な川の橋を壊し、嘘や偽りを言い、多くのうその証言をした。(4)彼らは無政府状態への希望、貪欲、いやしさ、肉欲、怒り、妬みのために罪のない義者たちを殺し、多くの詐欺をおこなった。(4)(それで)今や彼らは重い責め苦や罰を受けなければならないのである。」

第 56 章

(1) 私は蛇にかじられ食べられている者たちの魂を見た。(2)私はたずねた「彼らは誰の魂ですか。」(3) スローシュ・アフラウとアードゥル神は言った「これはゲーティーク界で神々やデーン(教え)を否定した不義者たちの魂である。」

Chapter 57

(1) u-m dīd ruwān ī zanān kē-šān sar brīd ud az tan judāg būd ud zuwān wāng hamē dāšt. (2) u-m pursīd kū ēn awēšān ān ī kē ruwānān. (3) gōwēd Srōš-ahlaw ud Ādur-yazad kū ēn ruwān ī awēšān zanān kē-šān pad gētīg šēwan ud mōyag was kard ud abar sar ud rōy zad.

Chapter 58

(1) ēg-im dīd ruwān ī mard-ē kē kešān ō dušox nayēnd ud hamē zanēnd. (2) u-m pursīd kū ēn tan cē wināh kard. (3) gōwēd Srōš-ahlaw ud Ādur-yazad kū ēn ruwān ī ōy druwand mard kē pad gētīg sar ud rōy ī xwēš ud dast *ud šabīg ud abārīg rēmanīh ī handām ī xwēš pad āb ī ēstādag ī wuzurg ud xānīg ud rawān was šust ud Hordād Amahraspand āzard.

Chapter 59

(1) u-m dīd ruwān ī zan-ē kē hamē griyist ud pōst ud gōšt az ān ī pestān ī xwēš hamē kand ud hamē xward. (2) u-m pursīd kū ēn tan cē wināh kard kē ruwān ōwōn garān pādīfrāh barēd. (3) gōwēd Srōš-ahlaw ud Ādur-yazad kū ēn ruwān ī ōy druwand zan kē kōdak ī xwēš niyāz <ud> gursagīh rāy griyān hišt.

第 57 章

(1) 私は首を切られ体から切り離されているが、舌は泣き続けている女たちの魂を見た。(2)私はたずねた「彼らは誰の魂ですか。」(3) スローシュ・アフ라우とアードウル神は言った「これはゲーティグ界でたくさん嘆いたり、わめいたりし、頭や顔をたたいた女たちの魂である。」

第 58 章

(1) 私は地獄へ引きずって連れていかれ、打たれている男の魂を見た。(2)私はたずねた「このものはどんな罪を犯したのですか。」(3) スローシュ・アフ라우とアードウル神は言った「これはゲーティグ界で自分の頭や顔、手、下着のシャツ、その他の自分の体の汚れを大きな池や泉や川で洗い、アマフラスパンドのホルダードを苦しめた不義者の魂である。」

第 59 章

(1)私はずっと泣いており、自分の胸の皮と肉を引きちぎって食べている女の魂を見た。(2)私はたずねた「このものはどんな罪を犯して魂がこのような重い罰を受けているのですか。」(3) スローシュ・アフ라우とアードウル神は言った「これはわが子を困窮と飢えのために泣くままに放っておいた不義者の女の魂である。」

Chapter 60

(1) u-m dīd ruwān ī mard-ē kē tan andar dēg-ē rōyēn kard ēstēd, u-š hamē pazēnd. (2) pāy-ē ī dašn <𐬨> ōy bērōn ī ān dēg ēstād. (3) u-m pursīd kū ēn tan cē wināh kard. (4) gōwēd Srōš-ahlaw ud Ādur-yazad kū ēn ruwān ī ōy druwand mard kē pad zīndagān waran-*kāmagīhā ud abārōnīhā bē ō zan ī šōymand was šud. (5) u-š hamāg tan bazakkar būd ud pad ān pāy ī dašn wak ud mōr <ud> mār ud gazdum ud abārīg xrafstarīhā was zad ud ōzad ud kušt.

Chapter 61

(1) u-m dīd ruwān ī awēšān druwandān kē-šān bē ōbārd ud rīd ud did-iz ōbārd ud rīd. (2) u-m pursīd kū ēn awēšān kē ruwānān hēnd. (3) gōwēd Srōš-ahlaw ud Ādur-yazad kū ēn ruwān ī awēšān druwandān kē-šān pad gētīg pad mēnōg nē wurrōyist ud dēn ī dādār Ohrmazd anespās būd hēnd. nēkīh ī pad wahišt ud anāgīh ī pad dušox ud pad būdan ī rist-āxēz ud tan ī pasēn <pad> gumān būd hēnd.

第 60 章

(1)私は銅の鍋に入れられ、煮られている男の魂を見た。(2)彼の右足は鍋から外に出ていた。(3)私はたずねた「このものはどんな罪を犯したのですか。」

(4)スローシュ・アフ라우とアードウル神は言った「これは生きる者たちの中でしばしば肉欲をもって、よこしまな心をもって夫のある女に近づいた不義者の魂である。(5)彼の体はすべて悪行を行なっていたが、右足(だけ)はカエルやアリや蛇やサソリやその他のフラフスタル(害虫)をたくさん打ちのめし殺した。」

第 61 章

(1)私はががつ食って(便を)出してもまたががつ食って(便を)出している不義者たちの魂を見た。(2)私はたずねた「このものたちは誰の魂ですか。」(3)スローシュ・アフ라우とアードウル神は言った「これらはゲーティーング界でメーノーグ界(天界)を信じず、主オフルマズドのデーニに感謝しなかった不義者どもの魂である。彼らは極楽の良さや地獄のひどさ、復活と再生(よみがえり)に疑いをいだいた。」

Chapter 62

(1) u-m dīd ruwān ī zan-ē kē pad šānag ī āhanēn war ud pestān ī xwēš hamē brīd. (2) u-m pursīd kū ēn tan cē wināh kard kē ruwān ōwōn garān pādīfrāh barēd. (3) gōwēd Srōš-ahlaw ud Ādur-yazad kū ēn ruwān ī ōy druwand zan kē-š pad gētīg šōy ud sālār tar mēnīd ud wad būd ud dāšt. (4) u-š xwēš-tan ārāst abāg mard ī kasān abārōn<īh> kard.

Chapter 63

(1) u-m dīd ruwān ī zan-ē kē pad uzwān brēzan-ē *ī garm hamē list ud dast ī xwēš azēr ī ān brēzan hamē sōxt. (2) u-m pursīd kū ēn tan cē wināh kard kē ruwān ōwōn garān pādīfrāh barēd. (3) gōwēd Srōš-ahlaw ud Ādur-yazad kū ēn ruwān ī ōy druwand zan kē-š pad gētīg andar šōy ud sālār ī xwēš dād-passoxīh kard ud sag-zuwān būd. (4) u-š a-burd-framānīh kard. (5) u-š <pad> kāmāg ī ōy gādan nē dād. (6) u-š xwāstag az šōy duzdīd ud nihānīhā handōxt ī xwēš kard

第 62 章

(1)私は鉄の櫛で自分の胸や乳房を切り裂いている女の魂を見た。(2)私はたずねた「このものはどんな罪を犯して魂がこのような重い罰を受けているのですか。」(3)スローシュ・アフ라우とアードゥル神は言った「これはゲーティーク界で夫や主人を軽んじ、ずっと悪者であった不義者の女の魂である。(4)彼女自身は着飾って他の男と悪行をなした。」

第 63 章

(1)私は、舌で熱いかまどを舐め、自分の手をそのかまどの下で(中で)焼いている女の魂を見た。(2)私はたずねた「このものはどんな罪を犯して魂がこのような重い罰を受けているのですか。」(3)スローシュ・アフ라우とアードゥル神は言った「これはゲーティーク界で夫や主人に口答えし、意地悪であった不義者の女の魂である。(4)彼女は言いつけを聞かず、(5)夫の求めに応じて性行為をせず、(6)夫から財産を盗み、こっそり自分のために蓄えた。」

Chapter 64

(1) u-m dīd ruwān ī zan-ē kē griyān ud brāmān hamē āmad <ud> šud. (2) u-š abar sar tagarg *ud snēxr hamē āmad, ud azēr ī pāy rōy ī garm ī widāxtag hamē raft, ud sar ud rōy ī xwēš pad kārd hamē darrīd. (3) u-m pursīd kū ēn tan cē wināh kard ka ruwān ōwōn garān pādīfrāh hamē barēd. (4) gōwēd Srōš-ahlaw ud Ādur-yazad kū ēn ruwān ī ōy druwand zan kē az mard ī kasān axwēškārīhā ābustan būd. (5) u-š kōdak tabāh kard, ud (6) az dard ud pādīfrāh pad ēd dārēd kū wāng ī ān kōdak ašnawēd ud dawēd, ud dawistan ōwōn *dardōmandīh sahist ciyōn kē abar rōy ī garm rawēd. ud hamē wāng ī ān kōdak ašnawēd ud sar ud rōy ī xwēš pad kārd hamē darrēd ud kōdak xwāhēd u-š nē wēnēd. (7) tā frašgird ēn pādīfrāh abāyēd burdan.

第 64 章

(1)私は、泣いたりわめいたりしながら行き来している女の魂を見た。(2)彼女の頭にはたえず雹(ひょう)や雪が降り、足元には溶けた熱い銅が流れ、自分の頭と顔をナイフで引き裂いていた。(3)私はたずねた「このものはどんな罪を犯して魂がこのような重い罰を受けているのですか。」(4)スローシュ・アフラウとアードウル神は言った「これは違法に他の男の子を身ごもった不義者の女の魂である。(5)彼女は自分の子を殺し、(6)苦しみと罪悪感からその子の泣き声を聞いたと思って走り寄るが、近寄ることは熱い銅の上を歩くような苦しみに思える。彼女はたえずその子の泣き声を聞き、自分の頭と顔をナイフで引き裂き、子供を求めるが見ることはできない。(7)彼女は終末までこの罰に耐えなければならない。」

Chapter 65

(1) u-m dīd ruwān-ē cand kē-šān war pad lajan ud gandagīh abgand ēstād. (2) u-š dās ī tēz andar pāy ud abārīg handām hamē šud ud pid ud mād hamē xwānēnd. (3) u-m pursīd kū ēn ruwānān kē u-šān cē wināh kard kē ruwānān ōwōn garān pādifrāh barēd. (4) gōwēd Srōš-ahlaw ud Ādur-yazad kū ēn ruwān ī awēšān druwandān kē-šān pad gētīg pid ud mād bēšēnīd, ud pad gētīg az pid ud mād petītīgīh ud āmurzišn nē xwāst.

Chapter 66

(1) u-m dīd ruwān ī mard-ē ud zan-ē kē zuwān nihaxt ēstād ud mārān zafar hamē jūd. (2) u-m pursīd kū ēn tanān cē wināh kard ud awēšān ruwānān kē hēnd. (3) gōwēd Srōš-ahlaw ud Ādur-yazad kū ēn ruwān ī awēšān kē-šān pad gētīg spazgīh hamē kard ud mardōm pad āgenēn pahikōft.

Chapter 67

(1) u-m dīd ruwān ī mard-ē kē pad pāy-ē pad tārīgīh <𐬨> dušox āwēxt ēstād. (2) u-š pad dast dās-ē ī āhanēn dāšt ud war ud kaš ī xwēš hamē brīd. (3) u-š mēx ī āhanēn pad cašm andar zad ēstād. (4) u-m pursīd kū ēn ruwān ān ī kē u-š cē wināh kard.

第 65 章

(1)私は、胸が泥や悪臭の中に投げ込まれている何人かの魂を見た。(2)彼らの足や体のほかの箇所には鋭い鎌が食い込み、ずっと父母を呼んでいた。(3)私はたずねた「これらの魂は誰(の)で、どんな罪を犯して魂がこのような重い罰を受けているのですか。」(4)スローシュ・アフラウとアードウル神は言った「これらはゲーティグ界で父母を苦しみ、ゲーティグ界で父母に許しや憐れみを乞わなかった不義者たちの魂である。」

第 66 章

(1)私は舌が下に引っ張られ¹⁴、蛇が口をかじっている男と女の魂を見た。(2)私はたずねた「このものたちはどんな罪を犯したのですか。あの魂は誰ですか。」(3)スローシュ・アフラウとアードウル神は言った「これはゲーティグ界で人を誹謗し、人々と互いに争った者の魂である。」

第 67 章

(1)私は、地獄の闇の中で足からつるされている男の魂を見た。(2)彼は手に鉄の鎌を持ち自分の胸や腋を切っていた。(3)彼の目には鉄のくぎが打ち込まれていた。(4)私はたずねた「この魂は誰(の)で、どんな罪を犯したのですか。」

¹⁴ Haug & West, Gignoux は nihād と読んでいるが、ここでは TITUS にしたがって nihaxt 「下に引く」と読んでおく。

(5) gōwēd Srōš-ahlaw ud Ādur-yazad kū
ēn ruwān ī ōy druwand mard kē šahr pad
mayānjīgīh awiš dāšt ēstād ud ān ī sazīd
kardan ud framūdan nē kard ud nē
framūd <ud> sang ud kabīz ud paymānag
keh dāšt. (6) u-š az driyōšān ud az
kārawānīgān garzišn nē niyōšīd.

Chapter 68

(1) u-m dīd ruwān ī mard-ē ud zan-ē
kē-šān ān mard ō wahišt ud ān zan ō
dušox hamē kešēnd, ud zan dast andar
band ud kustīg ī ān mard abgand ēstād.
(2) u-š guft kū ciyōn ka-mān pad
zīndagān har nēkīh pad āgenēn būd, nūn
tō ō wahišt ud man ō dušox hamē nayēnd.
(3) ud ān mard guft kū ēd rāy cē man
wehān ud arzānīgān ud driyōšān padīrift
u-m tis dād. (4) u-m humat ud hūxt ud
huwaršt warzīd. (5) u-m yazadān menīd
ud dēwān *nikōhīd, ud pad weh-dēn ī
Māzdēsnan āstawān būd ham. (6) ud tō
wehān ud driyōšān ud arzānīgān ud
kārawānīgān tar kard. (7) u-t yazadān
*nikōhīd, u-t *uzdēsžār paristīd, ud
dušhumat ud dušhūxt ud dušhuwaršt
warzīd, ud pad dēn ī Ahreman ud dēwān
āstawān būd hē. (8) ud pas ān zan ō ān
mard guft kū pad zīndagān hamāg tan ī tō
abar man sālār ud pādixšā būd, ud tan ud
gyān ud ruwān ī man ān ī tō būd, ud
xwarišn ud *dārišn ud paymōzišn ī man
rāy az tō būd.

(5)スローシュ・アフラウとアードウル神は
言った「これは次のような不義者の魂で
ある、すなわち彼には管理のために町が
委ねられたが、実行したり命じたりするの
が適切なことを実行したり命じたりせず、
(計測の)重さや量(カビーズ)や長さを少
なくした。(6)彼は貧しいものや旅商人の
訴えを聞かなかった。」

第 68 章

(1)私は男とその妻の魂を見たが、男は
極楽へ妻は地獄へ連れていかれようと
しており、妻の手は男の腰帯をつかんで
いた。(2)彼女は言った「生きている間、幸
福を共にしていたのになぜ今あなたは天
国へ私は地獄へ連れて行かれるのです
か。」(3)その男は言った「なぜなら私は
良き人々やふさわしい者たちや貧乏人
たちをもてなし、物を与え、(4)善思・善
語・善行を実践し、(5)神々のことを思い、
デーウ(悪魔)どもを憎み、マズダー崇拝
者の良き教えを信じたからである。(6)と
ころがお前は良き人々やふさわしい者
たちや貧乏人たちや旅商人たちを冷遇し、
(7)神々を憎み、偶像を崇拝し、悪思・悪
語・悪行を実践し、アフレマンとデーウ
(悪魔)どもの教えを信じたからである。(8)
そこで妻は男に言った「生きている間、あ
なたはすべて私の主人で、(私を)支配
しており、私の体、生命力、魂はあなた
のものであり、私の食べ物、持ち物、衣
服はあなたによるものです。」

(9) ēg-it zaxm ud pādifrāh cē rāy padiš nē kard ham. (10) u-t wehīh ud frārōnīh cim ka nē hammōxt ham kē-m pas wehīh ud frārōnīh kard hē, ud tā nūn ēn zaxm ud anāgīh nē abāyēd burd. (11) ud pas ān mard ō wahišt ud ān zan ō dušox šud, ud ān zan az ān pašēmānīh andar dušox bē tārīgīh ud gandagīh anī petyārag nē būd. (12) ud ān mard andar wahišt mayān ī ahlawān az nē wardānīdan ud nē hammōzānīdan ī ān zan kē dārišn awiš mad būd ō frārōnīh pad šarm nišast.

Chapter 69

(1) u-m dīd ruwān ī zanān kē-šān mēx ī dārēn andar har dō cašm zad ēstād. (2) pad pāy-ē nigūn āgust. (3) u-šān was wak ud gazdum ud mār ud mōr ud magas ud kirm ud abārīg xrafstarān pad zafar ud wēnīg ud gōš ud kūn ud gyāg ī gād andar šud <ud> āmad. (4) u-m pursīd kū ēn ruwānān ān ī kē u-šān cē wināh kard kē ruwān ōwōn garān pādifrāh barēd. (5) gōwēd Srōš-ahlaw ud Ādur-yazad kū ēn ruwān ī awēšān druwandān zanān kē-šān pad gētīg šōy dāšt ud abāg anī mard xuft ud gād dād hēnd, ud gāh <ud> wistarag ī šōy tabāh dāšt ud tan ī šōy āzard.

(9)ならばなぜそのことで私を罰したり苦しめたりしなかったのですか。(10)あなたは善行や正義を私に対して行なっているのに、なぜ私に善行や正義を教えなかったのですか。そして今まで私がこのような苦しみや攻撃を受けなければならないことがないようにしなかったのですか。」(11)そして男は極楽へ、妻は地獄へ行ったが、妻はこの後悔のために地獄では闇と悪臭以外の苦しみはなかった。(12)男は極楽の義者の中で、彼のものとなった(?)妻を改宗させず、正義を教えなかったもので恥の中で暮らした。

第 69 章

(1)私は木の釘を両目に打ち込まれた女たちの魂を見た。(2)彼女らは足から逆さまにつるされ、(3)多くのカエル、サソリ、蛇、アリ、ハエ、虫、その他のフラフスタル(害虫)が口や鼻や耳や尻や陰部を出入りしていた。(4)私はたずねた「これらの魂は誰ので、どんな罪を犯して魂がこのような重い罰を受けているのですか。」(5)スローシュ・アフラウとアードウル神は言った「これらはゲーティグ界で夫がありながら他の男と寝て性交渉をし、夫のベッドを汚し、夫の体を苦しめた不義者の女たちの魂である。」

Chapter 70

(1) u-m dīd ruwān ī zanān kē-šān nigūnsār abgand ēstānd ud zūzag homānāg ī āhanēn abāg xār aziš r<u>st ēstād, pad tan andar burd, abāz āhixt ēstād. (2) u-š angust zahā šusar ī dēwān ud druzān <ud> gandagīh ud rēmanīh pad zafar ud wēnīg andar hamē šud. (3) u-m pursīd kū awēšān cē wināh kard kē ruwānān ōwōn garān pādīfrāh barēnd. (4) gōwēd Srōš-ahlaw ud Ādur-yazad kū ēn ruwān ī awēšān druwandān zanān kē-šān pad gētīg mihr-drōzīh andar šōy kard ud az šōy abāz ēstād ud hagrīz hušnūd nē būd ud gād nē dād hēnd.

Chapter 71

(1) u-m dīd ruwān ī mard-ē kē mārān mijag gazīd ud hamē jūd ud pad har dō cašm mār ud kirm hamē rīd ud mēx ī āhanēn abar zuwān rust ēstād. (2) u-m pursīd kū ēn tan cē wināh kard kē ruwān ōwōn garān pādīfrāh barēd. (3) gōwēd Srōš-ahlaw ud Ādur-yazad kū ēn ruwān ī ōy druwand mard kē-š kūn-marz was kard ud abārōn waran-kāmagīh rāy zan ī kasān gād ud pad carb-zuwānīh ī xwēš zanān ī kasān frēft ud wiyābānēnīd ud az šōy judāg kard.

第 70 章

(1)私は女たちの魂を見たが、彼女たちは逆さにされて、ハリネズミのように鉄のとげが生えて、体に入り込み、再び外に出ていた。(?) (2)指の奥からデーウ(悪魔)どもやドルズらの精液や悪臭や汚れが口や鼻から入り込んでいた。(3)私はたずねた「彼らはどんな罪を犯して魂がこのような重い罰を受けているのですか。」(4)スローシュ・アフ라우とアードウル神は言った「これらはゲーティーク界で夫に対して契約違反をし、夫を近づけず、決して満足せず、性交渉をしなかった不義者の女たちの魂である。」

第 71 章

(1)私は男の魂を見たが、蛇が瞼をかじって食べており、両眼の上には蛇や虫が糞をし、鉄の釘が舌の上に突き出していた。(2)私はたずねた「このものはどんな罪を犯して魂がこのような重い罰を受けているのですか。」(3)スローシュ・アフ라우とアードウル神は言った「これはたくさん男色を行ない、不正な肉欲のために他人の妻と性交渉をし、自分の甘い言葉で他人の妻をだまし、迷わせ、夫と別れさせた不義者の魂である。」

Chapter 72

(1) u-m dīd ruwān ī zanān kē-šān daštān ī xwēš hamē xward. (2) u-m pursīd kū ēn tan cē wināh kard kē ruwān ōwōn garān pādifrāh barēd. (3) gowēd Srōš-ahlaw ud Ādur-yazad kū ēn ruwān ī awēšān zanān kē-šān daštān nē pahrēxt, ud āb ud ātaxš ud Spandarmad zamīg ud Hordād ud Amurdād āzard, ud abar āsmān ud xwaršēd ud māh nigerīd ud stōr ud gōspand pad daštān āzard ud nar ahlaw rēman dāšt.

Chapter 73

(1) u-m dīd ruwān ī zanān kē-šān dah angust xōn ud rēm hamē āmad ud mēzīd ud xward ud pad har dō cašm kirm hamē āmad. (2) u-m pursīd kū ēn ruwānān kē u-šān cē wināh kard kē ōwōn garān pādifrāh barēd. (3) gowēd Srōš-ahlaw ud Ādur-yazad kū ēn ruwān ī awēšān druwandān zanān kē-šān rang nihād ud mōy ī kasān pad payrāyišn dāšt, u-šān cašm ī yazadān <ud> mardomān bast.

Chapter 74

(1) u-m dīd ruwān ī awēšān kē-šān nigūnsār pad pāy-ē āgust ēstād hēnd. (2) u-šān kārd pad dil zad ēstād. (3) u-m pursīd kū ēn ruwānān kē hēnd. (4) gōwēd Srōš-ahlaw ud Ādur-yazad kū ēn ruwān ī awēšān druwandān kē-šān pad gētīg stōr gāw ud gōspand adādīhā ōzad ud kušt.

第 72 章

(1)私は自分の月経の血を飲んでいる女の魂を見た。(2)私はたずねた「このものはどんな罪を犯して魂がこのような重い罰を受けているのですか。」(3)スローシュ・アフ라우とアードウル神は言った「これは次のような女たちの魂である。すなわち、月経に注意を払わず、水や火やスパンダルマド神の大地やホルダード(水神)とアムルダード(草木神)を侮辱し、天と太陽と月を見つめ、大小の家畜を月経によって苦しめ、義者を汚れたものとした。」

第 73 章

(1)私は女たちの魂を見たが、彼女たちの10本の指から血や汚物が流れ、(彼女たちはそれを)吸い、食べており、両眼には虫がついていた。(2)私はたずねた「これらの魂は誰で、どんな罪を犯してこのような重い罰を受けているのですか。」(3)スローシュ・アフ라우とアードウル神は言った「これは次のような女たちの魂である。すなわち、彼女たちは化粧をし、他人の髪を飾りに用い、神々や人々の目を引いた。」

第 74 章

(1)私は足から逆さづりになっているものたちの魂を見た。(2)彼らは心臓にナイフを突き刺されていた。(3)私はたずねた「これらの魂は誰ですか。」(4)スローシュ・アフ라우とアードウル神は言った「これらはゲーティグ界で大家畜や牛や小家畜を不当に殺した不義者たちの魂である。」

Chapter 75

(1) u-m dīd ruwānān kē-šān azēr ī pāy <I> gāwān abgand ēstād hēnd, pad srū zad, ud aškomb darrīd, ud astuxān bē škast, ud nālān būd hēnd. (2) u-m pursīd kū ēn mardōmān kē hēnd. (3) gōwēd Srōš-ahlaw ud Ādur-yazad kū ēn ruwān ī awēšān druwandān kē-šān pad gētīg stōr ud gāw ī warzāg dahān bast. (4) u-šān pad garmīh āb nē dād ud gursag ud tišnag pad kār dāšt.

Chapter 76

(1) u-m dīd ruwān ī zanān kē-šān pad xwēš dast ud xwēš dandān pestān ī xwēš hamē brīd ud sagān aškomb hamē darrīd ud hamē xward ud har dō pāy abar rōy ī garm ēstād. (2) u-m pursīd kū ēn ān ī kē ruwānān u-šān cē wināh kard. (3) gōwēd Srōš-ahlaw ud Ādur-yazad kū ēn ruwān ī awēšān druwandān zanān kē-šān pad gētīg pad daštān xwarišn sāxt ud pēš ī mard ī ahlaw burd ud xwardan framūd. (4) u-šān jādūgīh hamē pursīd. (5) u-šān Spandarmad zamīg ud mard ī ahlaw āzard.

Chapter 77

(1) ēg-im dīd ruwānān kē-šān pušt ud dast ud pāy rēš dāšt <ud> nigūn andar rōy *āwēxt ēstād ud sang ī garān pad pušt hamē wārīd. (2) u-m pursīd kū awēšān kē hēnd u-šān cē wināh kard.

第 75 章

(1)私は、牛の足の下に投げ出され、角で突かれ、腹を引き裂かれ、骨を砕かれ、呻いている魂を見た。(2)私はたずねた「これらの人々は誰ですか。」(3)スローシュ・アフ라우とアードウル神は言った「これはゲーティーク界で大家畜や役牛の口を縛った不義者たちの魂である。(4)彼らは暑い時でも水をやらず、飢え、渴いていてもこきつかった。」

第 76 章

(1)私は女たちの魂を見たが、彼女たちは自分の手、自分の歯で自分の乳房を切り、犬が腹を食いちぎって食べ、両足は熱い銅の上にあった。(2)私はたずねた「これらは誰の魂で、どんな罪を犯したのですか。」(3)スローシュ・アフ라우とアードウル神は言った「これはゲーティーク界で月経の時に食事を作って義者に出し食べるよう命じた不義者の女たちの魂である。(4)彼女らは魔術師にたずね、(5)スパンダルマド神の大地や義者を苦しめた。」

第 77 章

(1)そして私はいくつかの魂を見たが、彼らの背中、手足には傷があり、銅の中へ(?) 逆さに吊るされており、重い石が背中に降っていた。(2)私はたずねた「彼らは誰で、どんな罪を犯したのですか。」

(3) gowēd Srōš-ahlaw ud Ādur-yazad kū ēn ruwān ī awēšān druwandān kē-šān pad gētīg stōr būd ud kār ī saxt framūd ud bār adādīhā garān kard ud xwarišn sērīh nē dād <ud> pad nizārīh burd ud rēš šud az kār abāz nē dāšt ud darmān nē burd. (4) nūn ōwōn garān pādīfrāh abāyēd burdan.

Chapter 78

(1) ēg-im dīd ruwān ī zan-ē kē pad pestān kōf ī āhanēn hamē kand ud kōdak-ē az ān sōg ī kōf griyist ud wāng hamē āmad ud kōdak ō mād ud mādar ō kōdak nē rasēd. (2) u-m pursīd kū ēn tan cē wināh kard kē ruwān ōwōn garān pādīfrāh barēd. (3) gōwēd Srōš-ahlaw ud Ādur-yazad kū ēn ruwān ī ōy druwand zan kē-š pad gētīg nē az šōy ī xwēš bē az *anī kas ābustan būd. (4) u-š guft kū ābustan nē būd ham. (5) u-š kōdak tabāh kard.

Chapter 79

(1) ēg-im dīd ruwān ī mard-ē kē-š har dō cašm kand ud uzwān brīd ud pad pāy-ē andar dušox āwēxt ēstād. (2) u-š pad šānag <ī> dō-srū ī rōyēn tan hamē randīd. (3) u-š mēx ī āhanēn andar sar zad. (4) u-m pursīd kū ēn kē mard u-š cē wināh kard. (5) gōwēd Srōš-ahlaw ud Ādur-yazad kū ēn ruwān ī ōy druwand mard kē-š pad gētīg dādwarīh drōzanān būd u-š pārag stad ud dādestān ī drōw kard.

(3)スローシュ・アフラウとアードウル神は言った「これはゲーティグ界で家畜をもっており、それに厳しい仕事を命じ、不当に荷を重くし、食べ物を満足に与えずに弱らせて、怪我をして仕事を止めさせず、薬も与えなかった不義者たちの魂である。(4)それで今彼らはこのように重い罰を受けなければいけない。」

第 78 章

(1)さらに私は女の魂を見たが、彼女は乳房で鉄の山を掘っており、子供が山の方角から泣いていて、泣き声が聞こえて来るが、子供は母のもとに、母は子供のもとに行くことはできない。(2)私はたずねた「このものはどんな罪を犯して魂がこのように重い罰を受けているのですか。」(3)スローシュ・アフラウとアードウル神は言った「これはゲーティグ界で自分の夫ではなく、他の男の子を身ごもった不義者の女の魂である。(4)彼女は「私は妊娠していない」と言って、(5)子供を殺した。」

第 79 章

(1)さらに私は男の魂を見たが、彼は両眼をくりぬかれ、舌を切られ、片足は地獄につり下げられていた。(2)彼は体を 2 本歯の銅の櫛でひっかいており、(3)頭には鉄の釘が打ち込まれていた。(4)私はたずねた「これはいかなる人でどんな罪を犯したのですか。」(5)スローシュ・アフラウとアードウル神は言った「これはゲーティグ界で偽りの判決をした不義者の魂で、彼は賄賂を受け取り、嘘の判決をした。」

Chapter 80

(1) ēg-im dīd ruwān ē-cand kē-šān nigūnsār andar dušox āwēxt ēstād. (2) ud xōn ud rēm ud mazg ī mardōmān pad dahān andar kunēnd ud pad wēnīg *āwarēnd ud hamē wāng kunēnd kū paymānag rāst dārēm. (3) u-m pursīd kū ēn tanān kē u-šān cē wināh kard. (4) gōwēd Srōš-ahlaw ud Ādur-yazad kū ēn ruwān ī awēšān druwandān kē-šān pad gētīg sang ud kabīz ud abārīg paymānag keh <ud> kāstag dāšt ud ō mardōmān tis frōxt.

Chapter 81

(1) ēg-im dīd ruwān ī zan-ē kē uzwān brīd ud cašm kand ud mār ud gazdum ud kirm ud abārīg xrafstarān mazg ī sar hamē xward ud jār jār tan ī xwēš pad dandān grift ud gōšt hamē jūd. (2) u-m pursīd kū ēn tan cē wināh kard. (3) gōwēd Srōš-ahlaw ud Ādur-yazad kū ēn ruwān ī ōy druwand zan kē-š pad zīndagīh rōspīg būd. (4) u-š was jādūgīh kard ud was bazakkarīh aziš raft.

Chapter 82

(1) ēg-im dīd ruwān ī zan-ē cand kē zuwān *dazēnd. (2) u-m pursīd kū ēn zan cē wināh kard. (3) gōwēd Srōš-ahlaw ud Ādur-yazad kū ēn ruwān ī ōy druwand zan kē-š pad gētīg zuwān tēz būd. (4) u-š šōy ud sālār ī xwēš was āzard pad zuwān.

第 80 章

(1)さらに私は逆さまに地獄につり下げられている何人かの魂を見た。(2)人間の血や糞尿や脳みそを口の中に詰め込まれ、鼻の中に入れられ、「私たちは正しく計った」と泣き叫んでいた。(3)私はたずねた「これらの者たちは誰でどんな罪を犯したのですか。」(4)スローシュ・アフラウとアードウル神は言った「これはゲーティグ界で(計量の)重さ(サング)や量(カビーズ)やその他の計量を減らして少なくして人にものを売った不義者たちの魂である。」

第 81 章

(1)私は女の魂を見たが、彼女は舌を切られ、目をくりぬかれ、蛇やサソリや虫やその他のフラフスタル(害虫)が頭の脳みそを食べ、時々歯で自分の体をつかんで肉をたべていた。(2)私はたずねた「このものはどんな罪を犯したのですか。」(3)スローシュ・アフラウとアードウル神は言った「これは生きているとき娼婦だった不義者の女の魂である。(4)彼女は多くの魔術を使い、それによって多くの悪行がおこった。」

第 82 章

(1)私は舌を焼かれている何人かの女の魂を見た。(2)私はたずねた「この女はどんな罪を犯したのですか。」(3)スローシュ・アフラウとアードウル神は言った「これはゲーティグ界で舌が辛辣だった不義者の女の魂である。(4)彼女は夫や主人を舌でたくさん苦しめた。」

Chapter 83

(1) ēg-im dīd ruwān ī zan-ē kē nasā ī xwēš hamē xward. (2) u-m pursīd kū ēn zan cē wināh kard. (3) gōwēd Srōš-ahlaw ud Ādur-yazad kū ēn ruwān ī ōy druwand zan kē-š pad gētīg nihān az šōy gōšt ī was xward u-š <ō> anī kas dād.

Chapter 84

(1) ēg-im dīd ruwān ī zan-ē kē pestān dazēnd ud aškomb darrīd ēstād ud rōdīgān ō sagān dād. (2) u-m pursīd kū ēn zan cē wināh kard. (3) gōwēd Srōš-ahlaw ud Ādur-yazad kū ēn ruwān ī ōy druwand zan kē-š pad gētīg zahr ud rōyn <ī> afsōn-kard dāšt. (4) u-š ō xwardan <ī> mardōmān dād.

Chapter 85

(1) ēg-im dīd ruwān ī zan-ē kē pōst ī āhanēn pad tan ul kunēnd ud dahān abāz āwarēnd ud abāz ō tanūr ī garm nihēnd. (2) u-m pursīd kū ēn zan cē wināh kard. (3) gōwēd Srōš-ahlaw und Ādur-yazad kū ēn ruwān ī ōy druwand zan kē-š pad zīndagān ōy ī huxēm frazānag mard zan būd. (4) u-š mihr ī šōy druxt, abāg ōy ī bazakkar ud dušxēm mard xuft.

第 83 章

(1)私は自分の死体を食べている女の魂を見た。(2)私はたずねた「この女はどんな罪を犯したのですか。」(3)スローシュ・アフラウとアードウル神は言った「これはゲーティグ界で夫に隠れて多くの肉を食べ他人には(残りを)与えた不義者の女の魂である。」

第 84 章

(1)私は乳房を焼かれ、腹を裂かれ、内臓を犬に与えられている女の魂を見た。(2)私はたずねた「この女はどんな罪を犯したのですか。」(3)スローシュ・アフラウとアードウル神は言った「これはゲーティグ界で毒や魔法をかけた油をもっていた不義者の女の魂である。(4)彼女はそれを人々が食べるよう与えた。」

第 85 章

(1)私は鉄の殻を体につけられ、口を開かされ、再び熱いかまどにかけられた(?)女の魂を見た。(2)私はたずねた「この女はどんな罪を犯したのですか。」(3)スローシュ・アフラウとアードウル神は言った「これは生きていたときに善良で賢い男の妻であったが、(4)夫との契約を破り、不良で性質の悪い男と寝た不義者の女の魂である。」

Chapter 86

(1) ēg-im dīd ruwān ī zan-ē kē mār-ē sēzdēn pad tan ul šud ud pad dahān bē āmad. (2) u-m pursīd kū ēn tan cē wināh kard kū ruwān ōwōn garān pādīfrāh barēd. (3) gōwēd Srōš-ahlaw ud Ādur-yazad kū ēn ruwān ī ōy druwand zan kē xwēdōdah wināhīd.

Chapter 87

(1) ēg-im dīd ruwān ī zan-ē kē pad šānag ī āhanēn tan ud rōy ī xwēš hamē randīd, ud pad pestān kōf ī āhanēn hamē kand. (2) u-m pursīd kū ēn zan cē wināh kard. (3) gōwēd Srōš-ahlaw ud Ādur-yazad kū ēn ruwān ī ōy druwand zan kē-š pad gētīg bazag kard ud xwāstag-kāmagī<h> rāy kōdak ī xwēš šīr nē dād. (4) ud nūn hamē wāng kunēd kū ēdar tā ēn kōf kanam ud ān kōdak šīr daham. nūn tā frašgird <ō> ān kōdak nē rasēd.

Chapter 88

(1) ēg-im dīd ruwān ī mard-ē kē nigūnsār az dār-ē āwēxt ēstād ud hamē marzīd. (2) u-šān šusar andar dahān ud gōš ud wēnīg hišt. (3) u-m pursīd kū ēn tan cē wināh kard kē ruwān ōwōn garān pādīfrāh barēd. (4) gōwēd Srōš-ahlaw ud Ādur-yazad kū ēn ruwān ī ōy druwand mard kē-š pad gētīg abārōn-marzišnīh kard. (5) u-š zan ī kasān frēft ud wiyābān kard.

第 86 章

(1)私は、恐ろしい蛇が体にのり、口から出てきている女の魂を見た。(2)私はたずねた「この女はどんな罪を犯して魂がこのような重い罰を受けているのですか。」(3)スローシュ・アフラウとアードウル神は言った「これは近親婚を行なわなかった不義者の女の魂である。」

第 87 章

(1)私は、鉄の櫛で自分の体や顔をひっかき、乳房で鉄の山を掘っている女の魂を見た。(2)私はたずねた「この女はどんな罪を犯したのですか。」(3)スローシュ・アフラウとアードウル神は言った「これはゲーティーク界で悪行をなし、財産欲しさに自分の子に乳を与えなかった不義者の女の魂である。(4)今や「ここで私はこの山を掘り、あの子に乳をやります」と泣いている。しかしフラシュギルド(復活)まで子供に接することはない。」

第 88 章

(1)私は、逆さまに木からつるされ、自慰行為を行なっている男の魂を見た。(2)そして彼は口や耳や鼻の中に精液を放っていた。(3)私はたずねた「このものはどんな罪を犯して魂がこのような重い罰を受けているのですか。」(4)スローシュ・アフラウとアードウル神は言った「これはゲーティーク界で不義密通を行なった不義者の魂である。(5)彼は他人の妻をだまして姦淫した。」

Chapter 89

(1) ēg-im dīd ruwān ī awēšān kē andar dušox nizārīh rāy kust ō kust pahikōft, ud tišnagīh ud gursagīh ud sarmāg ud garmāg rāy wāng hamē dāšt ud xrafstarān az pušt ī pāy ud abārīg handām hamē brīd. (2) u-m pursīd kū ēn awēšān ruwānān cē wināh kard kē ruwān ōwōn garān pādīfrāh barēd. (3) gōwēd Srōš-ahlaw ud Ādur-yazad kū ēn ruwān ī awēšān druwandān kē-šān pad gētīg xwarišn ud wastarag az xwēš-tan pardāxt būd. (4) u-šān ō wehān ud arzānīgān nē dād, ud tis-iz rādīh nē kard, ud andar tan ī xwēš ud mardōm ī-š andar sālārīh mad ēstād būd gursag ud tišnag ud abējāmag dāšt. (5) u-šān sarmāg ud garmāg ud suy ud tišn burd. (6) nūn ōy murd ud xwāstag ō anī kas mānd. (7) nūn ruwān ōwōn garān pādīfrāh barēd az kunišn ī xwēš.

Chapter 90

(1) ēg-im dīd ruwān <1> awēšān kē-šān mārān gazīd ud uzwān hamē *xward. (2) u-m pursīd kū awēšān cē wināh kard kē ruwān ōwōn garān pādīfrāh barēd. (3) gōwēd Srōš-ahlaw ud Ādur-yazad kū ēn ruwān ī awēšān drōzanān ud ānāst-gōwišnān kē pad gētīg zūr ud drōw ud arāst was guft.

第 89 章

(1)私は次の者たちの魂を見たが、彼らは地獄で弱さのために殴られてあちらこちらへふらつき、飢えや渇き、暑さ寒さのために泣き叫び、フラフスタル(害虫)が足や他の部位の後ろから切り刻んでいた。(2)私はたずねた「これらの魂はどんな罪を犯して魂がこのような重い罰を受けているのですか。」(3)スローシュ・アフラウとアードウル神は言った「これはゲーティグ界で自分に食事や衣服を惜しんだ不義者たちの魂である。(4)彼らは良き人々やふさわしい者たちに施しをせず、寛大さを示さず、自分や主人となった人々にも飢え、渇き、衣服のないままにしておいた。(5)彼らは寒さ暑さ、飢えと渇きに苦しんだ。(6)今や彼は死んで財産は人の物になった。(7)それで今や彼は自分の行ないのためにこのようにひどい罰を受けているのである。」

第 90 章

(1)私は、蛇にかじられ、舌を食べられている者たちの魂を見た。(2)私はたずねた「彼らはどんな罪を犯して魂がこのような重い罰を受けているのですか。」(3)スローシュ・アフラウとアードウル神は言った「これはゲーティグ界で多くの嘘や偽りや虚言を言った嘘つきや虚言癖の者たちの魂である。」

Chapter 91

(1) ēg-im dīd ruwān ī mard-ē kē frazand ī xwēš ōzad ud mazg hamē xward. (2) u-m pursīd kū ēn tan cē wināh kard kē ruwān ōwōn garān pādīfrāh barēd. (3) gōwēd Srōš-ahlaw ud Ādur-yazad kū ēn ruwān ī ōy dādwar ī wizīrgar kē pad mayān ī wizīr-xwāstārān wizīr ī drōw kard. (4) u-š hucašmīhā ud rāstīhā abar pēšēmālān ud pasēmālān nē nigerīd ud bē ō xwāstag-kāmagīh ud āzwarīh abar xwāstārān pad xēšm ud snāh drāyīd.

Chapter 92

(1) ēg-im dīd ruwān ī awēšān kē-šān mēx-ē dārēn abar cašm zad ēstād. (2) u-m pursīd kū ēn tan cē wināh kard kē ruwān ōwōn garān pādīfrāh barēd. (3) gōwēd Srōš-ahlaw ud Ādur-yazad kū ēn ruwān ī ōy dušcašmān kē-šān pad gētīg nēkīh az mardōmān abāz dāšt.

Chapter 93

(1) u-m dīd ruwān ī awēšān kē-šān nigūnsār andar dušox ōbast ēstād ud azēr dūd ud garmīh ud azabar wād ī sard abar abgand ēstād. (2) u-m pursīd kū ēn tanān cē wināh kard kē ruwān ōwōn garān pādīfrāh barēd. (3) gōwēd Srōš-ahlaw ud Ādur-yazad kū ēn ruwān ī awēšān kē pad gētīg gyāg ud xān ī kārāwānīgān ud aspinj ud gyāg ī tanūr <ud> brēzan nē dād, ud kē dād, mizd aziš stad.

第 91 章

(1)私は、わが子を殺して脳みそを食べている男の魂を見た。(2)私はたずねた「このものはどんな罪を犯して魂がこのように重い罰を受けているのですか。」(3)スローシュ・アフ라우とアードゥル神は言った「これは訴えた者の前で偽りの判決を下した裁判官の魂である。(4)彼は良心的にまた公正に原告と被告を見ることはせず、財への欲望や食欲に駆られ、訴えたものに対して怒りと暴力をもって話した。」

第 92 章

(1)私は、木の釘を目に打ち込まれている者たちの魂を見た。(2)私はたずねた「このものはどんな罪を犯して魂がこのように重い罰を受けているのですか。」(3)スローシュ・アフ라우とアードゥル神は言った「これはゲーティグ界で人々に親切にしなかった不親切な者の魂である。」

第 93 章

(1)私は、真つ逆さまに地獄に落ち、煙と熱の下に、冷たい風の上に投げ出された者たちの魂を見た。(2)私はたずねた「このものたちはどんな罪を犯して魂がこのように重い罰を受けているのですか。」(3)スローシュ・アフ라우とアードゥル神は言った「これはゲーティグ界で旅商人に宿やもてなしや調理の場所を提供せず、もし提供したときも代金を取ったものたちの魂である。」

Chapter 94

(1) ēg-im dīd ruwān ī awēšān *zanān kē pad dast ī xwēš pestān ī xwēš abar tābag ī garm nihād ēstād ud kust ō kust hamē gardānīd. (2) u-m pursīd kū ēn zan cē wināh kard kē ruwān ōwōn garān pādīfrāh barēd. (3) gōwēd Srōš-ahlaw ud Ādur-yazad kū ēn ruwān ī awēšān zanān kē kōdak ī xwēš šīr nē dād, nizār ud tabāh kard, ud *ayāftīh ī gētīg rāy šīr ō kōdak ī kasān dād.

Chapter 95

(1) ēg-im dīd ruwān ī zan-ē kē kōf-ē pad pestān hamē kand ud tišnag ud gursag hamē būd. (2) u-m pursīd kū ēn zan cē wināh kard. (3) gōwēd Srōš-ahlaw ud Ādur-yazad kū ēn ruwān ī ōy druwand zan kē kōdak ī xwēš šīr nē dād ud gursag ud tišnag hišt, ud xwad kāmag ī āz ud waran ī *abārōn-marzišnīh rāy abāg mard ī bēgānag šud.

Chapter 96

(1) ēg-im dīd ruwān ī mard-ē kē uzwān brīd ēstād ud pad mōy hamē kešēnd ud nasā hamē afšānēnd ud pad kabīz paymāyēnd. (2) u-m pursīd kū ēn mard cē wināh kard kē ruwān ōwōn garān pādīfrāh barēd. (3) gōwēd Srōš-ahlaw ud Ādur-yazad kū ēn ruwān ī ōy druwand mard kē-š pad gētīg tōxm stad u-š guft kū afšānam u-š nē afšānd u-š xward ud Spandarmad zamīg drōzan kard.

第 94 章

(1)私は、自分の手で乳房を熱いフライパンの上に置き、端から端まで動かしている女たちの魂を見た。(2)私はたずねた「この女(たち)はどんな罪を犯して魂がこのような重い罰を受けているのですか。」(3)スローシュ・アフラウとアードウル神は言った「これは自分の子に乳を与えずに弱らせて殺し、世俗の利益のために他人の子に乳を与えた女たちの魂である。」

第 95 章

(1)私は、乳房で山を掘り、飢えて渴いている女の魂を見た。(2)私はたずねた「この女はどんな罪を犯したのですか。」(3)スローシュ・アフラウとアードウル神は言った「これは自分の子に乳を与えず飢え渴いたまま放っておき、自身は性欲や不義密通の肉欲のためによその男と出かけた不義者の女の魂である。」

第 96 章

(1)私は男の魂を見たが、彼は舌を切られ、髪の毛をつかんで引きずられ、死体(汚物)を振りかけられ、カビーズで計られていた。(2)私はたずねた「この男はどんな罪を犯して魂がこのような重い罰を受けているのですか。」(3)スローシュ・アフラウとアードウル神は言った「これはゲーティグ界で種を取って『私が蒔きます』と言って蒔かずに食べて、スパンダルマド神の大地を嘘つきにした不義者の魂である。」

Chapter 97

(1) ēg-im dīd ruwān ī mard-ē ud zan-ē kē uzwān brīd ēstād. (2) u-m pursīd kū ēn tanān cē wināh kard kē ruwān ōwōn garān pādīfrāh barēd. (3) gōwēd Srōš-ahlaw ud Ādur-yazad kū ēn ruwān ī awēšān druwand mard ud zan kē-šān pad zīndagān drōw ud arāst was guft ud ruwān ī xwēš drōzan kard.

Chapter 98

(1) ēg-im dīd ruwān ī zan-ē ud mard-ē kē abar rīd ud bē xward. (2) u-m pursīd kū ēn tanān cē wināh kard kē ruwān ōwōn garān pādīfrāh barēd. (3) gōwēd Srōš-ahlaw ud Ādur-yazad kū ēn ruwān ī awēšān druwand mard ud zan kē-šān pad gētīg nasā pad wināhgārīh jūd ud babrag ī *ābīg andar āb ōzad ud abārīg dām ī Ohrmazd zad ud ōzad.

Chapter 99

(1) ud anī-z was dīd ruwān ī druwandān mardān ud zanān andar dušox <1> sahmgēn ī bīmgēn ī rēšgēn ī purr-anāgīh ī was-dard ī tārīg zaxm ud pādīfrāh ī gōnag gōnag hamē barēnd. (2) ēg-im dīd ruwānān kē-šān mēx-ē dārēn pad zuwān randīd ēstād, ud andar dušox nigūnsār frōd hamē šud hēnd, ud dēwān pad šānag ī āhanēn hamāg tan ī awēšān hamē kand.

第 97 章

(1)私は舌を切られた男女の魂を見た。(2)私はたずねた「このものたちはどんな罪を犯して魂がこのような重い罰を受けているのですか。」(3)スローシュ・アフラウとアードウル神は言った「これは生きているときにたくさん嘘や偽りを言って自分の魂をだました不義者の男女の魂である。」

第 98 章

(1)私は排便をしそれを食べている男女の魂を見た。(2)私はたずねた「このものたちはどんな罪を犯して魂がこのような重い罰を受けているのですか。」(3)スローシュ・アフラウとアードウル神は言った「これはゲーティグ界で死体を食べるという罪を犯し、水生のビーバーを水中で殺し、その他のオフルマズドの被造物を殺した不義者の男女の魂である。」

第 99 章

(1)私は、恐ろしく、恐怖に満ち、人を傷つけ、害悪にあふれ、痛みが多く、暗い地獄で様々な責め苦や罰を受けている男女の魂を他にもたくさん見た。(2)さらに私はいくつかの魂を見たが、彼らの舌には木の釘が打ち込まれ、地獄に真逆さまに落ちていき、デーウ(悪魔)どもが鉄の櫛で彼らの体中をひっかいていた。

(3) u-m pursīd kū ēn ruwānān ān ī kē hēnd u-šān cē wināh kard kē-šān ruwān ōwōn garān pādīfrāh barēd. (4) gōwēd Srōš-ahlaw ud Ādur-yazad kū ēn ruwān ī awēšān druwandān kē-šān pad gētīg andar xwadāyān a-burd-framān būd hēnd, ud andar spāh ud gund ī xwadāyān dušmen būd hēnd. (5) nūn ēdar ōwōn garān dard ud zaxm ud pādīfrāh abāyēd burdan.

Chapter 100

(1) ēg-im dīd Gannāg Mēnōg mēnōg ī purr-marg ī gēhān-murnjēnīdār ī dujdēn kē andar dušox ō druwandān afsōs ud riyahrīh hamē kard, ud guft kū cē rāy nān ī Ohrmazd hamē xwarēd ud kār ī man kunēd, ud pad dādār ī xwēš nē menēd ud kāmāg ī man warzēd. ōwōn was afsōsgarīhā ō druwandān hamē drāyīd.

Chapter 101

(1) pas Srōš-ahlaw ud Ādur-yazad ān ī man dast frāz grift ud az ān gyāg ī tārīg ī sahmgēn ī bīmgēn bē āwurd ō ān ī asar rōšnīh, ud hanjaman ī Ohrmazd ud Amahraspandān burd. (2) ka-m kāmīst namāz burdan Ohrmazd pēš ud āsān būd guft kū drust awar, tō ahlaw Ardā Wirāz Māzdēsnān paygāmbar, (3) šaw ō axw ī astōmand.

(3)私はたずねた「これらの魂は誰のもので、どんな罪を犯して魂がこんなに重い罰を受けているのですか。」(4)スローシュ・アフ라우とアードゥル神は言った「これはゲーティグ界で王に背き、王の軍や兵士に敵対した不義者どもの魂である。(5)今やここで彼らは重い痛みや責め苦や罰を受けなければならない。」

第 100 章

(1)私は、死に満ち、世界を滅ぼし、邪教の神霊ガンナーグ・メーノグを見たが、彼は地獄で不義者どもを嘲り、罵って言った「なぜお前たちはオフルマズドのパンを食べ、私の仕事をするのか、自分の創造主を思わず、私の望みを実行するのか。」このようにたいそう嘲って不義者どもに話していた。

第 101 章

(1)そこでスローシュ・アフ라우とアードゥル神は私の手を取って、暗くて怖い、恐ろしい場所から無限光明の場所へ私を連れてきて、オフルマズドとアマフラスパンド諸神の会合に連れてきた。(2)私がオフルマズドに拝礼しようとした時、・・・(?) 言った「よく来ましたね、マズダー崇拜者の使者で義なるアルダー・ウィラーズよ！(3)物質界(現世)へ行きなさい！

(4) ciyōn-it dīd <ud> dānist rāstīhā ō gētīgān gōw, cē man abāg ham kē Ohrmazd ham. (5) har ān ī drust <ud> rāst gōwēd man šnāsam ud dānam. bē gōw ō dānāgān. (6) ud ka Ohrmazd pad ēn āyēnag guft, man škofit bē mānd ham, cē-m rōšnīh dīd u-m tan nē dīd. u-m wāng ašnūd, u-m dānist kū ēn ast Ohrmazd. (7) u-š guft dādār Ohrmazd az mēnōgān abzōnīgtom kū bē gōw tō Ardā Wirāz ō Māzdēsnañ ī gētīg kū ēk ast rāh ī ahlāyīh, rāh ī pōryōtkēšīh, ud ān ī abārīg rāh hamāg nē rāh. (8) ān ēk rāh gīrēd ī ahlāyīh, ud mā pad frāxwīh ud mā pad tangīh ud mā pad ēc rāh aziš wardēd. (9) ud bē warzēd humat ud hūxt ud huwaršt ud pad ān ham dēn ēstēd ī-š az man padīrift Spitāmān Zardušt ud Wištāsp andar gēhān rawāg kard. (10) ud dārēd dād ī frārōn ud az abārōn bē pahrēzēd. (11) ud ēn-iz abar āgāh bawēd kū xāk bawēd gāw, ud xāk bawēd asp, ud xāk bawēd zarr ud asēm, ud xāk bawēd ān ī mardōmān tan. (12) ān ēk ō xākīh nē gumēzēd kē andar gētīg ahlāyīh stāyēd ud kār ud kirbag kunēd. (13) drust tō Ardā Wirāz ān ī xwēš ābādīh šaw. ud cē har pākīh ud pādyābīh ī ašmā kunēd ud dārēd, ud hamāg ka dādīhā dārēd pāk, yōjdahr ud yazišn ka pad ham-gōnag yazadān-menišnīhā kunēd, hamāg man dānam.

(4)あなたが見て知ったことをそのまま正しくゲーティグ界(現世)のものに語りなさい。なぜなら私オフルマズドはあなたと共にいるので。(5)あなたがきちんと正しく語ったことは私が認識し、知っているのです。賢者に話さない。」(6)オフルマズドがこのような話した時、私は茫然となった。なぜなら私には光明は見えたと、姿は見えなかったの。私は声を聞いてこれがオフルマズドだと分かった。(7)神霊の中で最も恵みぶかい主オフルマズドは言った「アルダー・ウィラーズよ！ゲーティグ界のマズダー崇拝者たちに言いなさい！『正義の道は一つである。すなわち、最初の教師の道である。他の道はすべて道ではない。』(8)そのただ一つの正義の道を取り、豊かな時も貧しい時も決してその道から外れないように。(9)善思・善語・善行を実践し、スピターマーン・ザルドウシュトが私から受け取り、ウィシュタースプ王が世に広めたこのデーンを墨守しなさい。(10)正しい法を保持し、悪行を慎みなさい。(11)これも知っておきなさい、すなわち牛は塵(ちり)になり、馬も塵になり、金銀も塵になり、人間の体も塵になることを。(12)ゲーティグ界で正義を称賛し、善行を行なうものだけが塵と混じることがないのです。(13)アルダー・ウィラーズよ！自分の繁栄の方へ(?)無事に行きなさい！なぜならあなたたちが行ない保持するあらゆる清めや洗浄、法に従って清浄に保っているすべてのもの、同様に神々を思惟して行なう清めと祭祀、これらすべてを私は知っているから。」

(14) ud ka<-m> ān saxw<an> ašnūd, zofr
namāz burd ō dādār Ohrmazd. (15) ud
pas Srōš-ahlaw pērōzgarīhā ud
nēw-dilērīhā widārd <ham> ō ēn gāh ī
wistarag. (16) pērōz bawād xwarrah ī
weh-dēn ī Māzdēsnañ. ēdōn bawād,
ēdōntar bawād.

frazaft pad drōd ud šādīh ud rāmišn.

(14)私はこの言葉を聞いて主オフルマズ
ドに深く拝礼した。(15)そこでスローシュ・
アフ라우は私を勝利に満ち勇敢にこのベ
ッドに移した。(16)マズダー崇拜者の良
き教えの光輪が勝利するように。かくあ
れかし、さらにかくあれかし。

平安と喜びと楽しみをもって完了した。